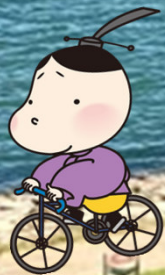


# おおつ データ ブック 2026

大津市観光キャラクター

ひか  
おおつ光ルくん



OTSU

大津市

# 大津市章



大津市の「大ツ」を図案化したもので「大」は鳥の飛躍を形作り、「ツ」は景勝「びわ湖」の展望を表すもので「大ツ」の文字は、国際文化観光都市の躍進発展を象徴しています。

(昭和33年10月1日、市制60周年を記念して制定)

# 大津市民憲章

わたくしたち大津市民は

- 一 郷土を愛し琵琶湖の美しさをいかしましょう。
- 一 豊かな文化財をまもりましょう。
- 一 時代にふさわしい風習をそだてましょう。
- 一 健康で明るい生活につとめましょう。
- 一 あたたかい気持ちで旅の人をむかえましょう。

(昭和36年10月1日、制定)

# 大津市民の歌

作詞 塩見 淳一

作曲 平井 康三郎

- 1 朝日に映えて 光たつ みどりの山よ 青雲よ  
ああ新生の意気もえて 自由の歌のわきあがる  
われらの大津 うたおうよ
- 2 近江の歴史 かおり濃く めぐる琵琶湖よ 八景よ  
ああ観光の 日は晴れて 産業文化 花ひらく  
希望の大津 興そうよ
- 3 平和の虹を 空によぶ 比叡の峰よ あこがれよ  
ああ勤労の 汗と和に われらの力 盛りあげて  
理想の大津 築こうよ

(昭和33年5月17日、制定)

# 大津市の鳥、木、花



## 凡例

統計表中の符号の意味は、次のとおりです。

「0」 単位未満

「-」 皆無または該当数字がないもの

「…」 不詳

「△」 負数(ただし、気象の項は「-」を負数としています。)

# 目 次

◆大津市章、大津市民憲章、大津市民の歌	P1～P2
◆大津市の鳥、木、花、凡例	P3
◆目次	P4～P5
◆指標でみる大津市	P6～P7
◆大津市民の暮らし	P8～P10
◆大津のまち	P11～P13
・市のすがた、市の由来、市の変遷	
・市の位置、市域の山々	
◆気象	P14～P15
・気温、降水量	
◆人口	P16～P21
・人口と世帯の推移、人口動態の推移	
・学区別人口と世帯数	
・年齢5歳階級別人口、年齢3歳階級別人口	
・外国人住民国籍別人口の推移	
・将来推計人口	
◆財政	P22～P23
・令和6年度一般会計決算額内訳	
・一般会計決算額推移、ふるさと納税額推移	
◆産業	P24～P25
・産業別事業所の状況	
・消費者物価指数の推移、年齢5歳階級別有業率(15歳以上)	
◆農業・漁業	P26～P27
・農家数の推移、農地転用の推移	
・漁業経営組織別・専兼業別経営体数の推移、漁業種類別経営体数の推移、 主な水揚状況	

## ◆住宅・住環境 P28～P30

---

- ・住宅の種類・所有関係別住宅数等(居住世帯のある住宅)
- ・住宅の種類・構造・建築の時期別住宅数等の推移(居住世帯のある住宅)
- ・水道・下水道の推移
- ・ごみ処理の推移

## ◆健康・福祉 P31～P33

---

- ・医療施設の推移、医療従事者の推移、社会福祉施設等の状況、保育施設の状況
- ・児童クラブの推移、国民健康保険の加入者・経理の推移、国民年金の加入者の推移
- ・生活保護の推移、介護保険の経理の推移、  
介護保険の年齢別被保険者・要介護認定者数の推移

## ◆教育・文化 P34～P39

---

- ・学校教育施設の状況、児童・生徒・教員数の推移
- ・児童・生徒の平均体位
- ・社会体育施設の利用状況、公園・運動施設利用状況の推移
- ・公民館利用状況の推移、生涯学習センター利用状況の推移
- ・市立図書館利用状況の推移、蔵書数の推移
- ・指定文化財の状況

## ◆交通 P40～P41

---

- ・自動車保有台数の推移、交通事故の発生件数(人身事故)の推移
- ・JR市内各駅の乗車人員の推移、京阪電車市内各駅の乗車人員の推移

## ◆観光・歴史 P42～P48

---

- ・来訪者数(地区別)の推移
- ・観光案内所利用者数の推移
- ・大津略年表

## ◆わがまちの現在地 P49～P51

---

- ・大津市の偏差値
- ・大津市ランキング  
全国版、中核市版、県庁所在地(政令指定都市を含む)52都市版

## ◆その他 P52～P56

---

- ・大津市の統計情報「おおつ統計なび」について
- ・年齢早見表
- ・都市宣言、姉妹都市、友好都市
- ・職員数

# 指標でみる大津市

## ◆人口

人	口	(令和7年4月1日)	342,941 人							
面	積	(令和7年10月1日)	464.51 km <sup>2</sup>							
世	帯	数	(令和7年4月1日)	158,955 世帯						
年	少	人	口	(15歳未満)	( )	12.65 %				
老	年	人	口	(65歳以上)	( )	28.08 %				
合	計	特	殊	出	生	率	(令和6年)	1.29		
人	口	増	加	率	(令和6年度)	-0.13 %				
粗	出	生	率	( )	6.36 ‰					
粗	死	亡	率	( )	11.06 ‰					
夜	間	人	口	国勢調査	(令和2年10月1日)	345,070 人				
昼	間	人	口	〃	( )	313,359 人				
人	口	集	中	地	区	人	口	〃	( )	280,334 人

## ◆下水道

下	水	道	処	理	区	域	面	積	(令和7年3月31日)	5,808.1 ha
水	洗	化	率	( )	98.4 %					

## ◆財政

一	般	会	計	歳	入	決	算	額	(令和6年度)	146,909,564 千円
一	般	会	計	歳	出	決	算	額	( )	143,932,904 千円
財	政	力	指	数	( )	0.765				
経	常	収	支	比	率	( )	92.8 %			



## ◆気象

年間平均気温	御陵町	(令和6年)	16.5℃
年間最高気温	〃	(令和6年8月24日)	36.2℃
年間最低気温	〃	(令和6年1月24日)	-2.0℃
年間降水量	〃	(令和6年)	1,650.5 mm

## ◆産業

総農家数	農林業センサス	(令和2年2月1日)	2,341 戸
事業所数	経済センサス-活動調査	(令和3年6月1日)	11,230 事業所
従業者数	〃	( 〃 )	119,247 人
製造事業所数	〃	( 〃 )	547 事業所
卸売業、小売業数	〃	( 〃 )	2,269 事業所

## ◆消費生活


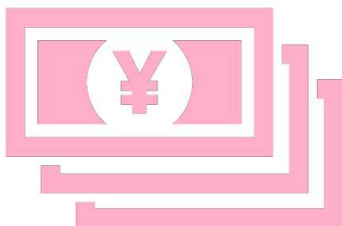
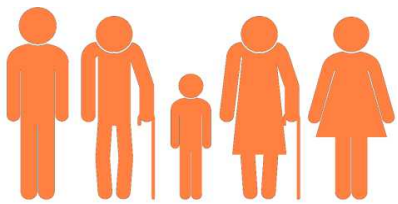
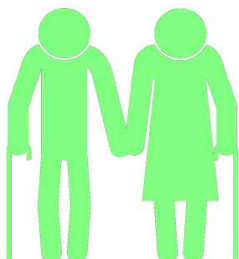



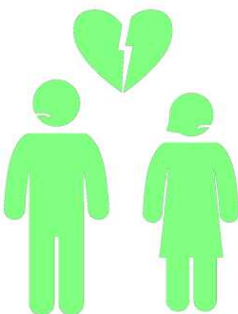

(勤労者世帯平均1ヶ月あたり)

可処分所得	(令和6年)	546,380 円
消費支出	( 〃 )	334,838 円
平均消費性向	( 〃 )	61.3 %
エンゲル係数	( 〃 )	28.2 %


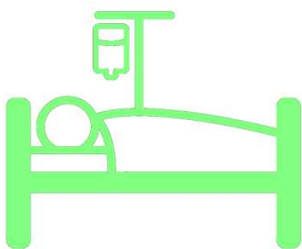

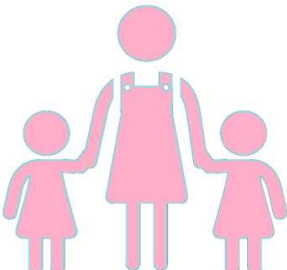

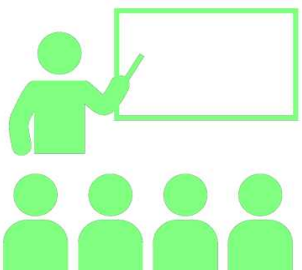



## ◆教育・保育

国、県、市指定文化財	(令和7年10月1日)	555 件
市立図書館蔵書数	(令和7年3月31日)	863,794 冊
市立図書館利用者数	(令和6年度)	515,139 人
児童クラブ数	(令和7年5月1日)	76 箇所
児童クラブ入所児童数	( 〃 )	4,824 人
保育施設入所児童数	(令和7年4月1日)	9,060 人
待機児童数	( 〃 )	132 人
保育施設数	( 〃 )	127 園
幼稚園数	(令和7年5月1日)	34 園
小学校数	( 〃 )	38 校
中学校数	( 〃 )	21 校

# 大津市民の暮らし

市税の負担 令和6年度	一般会計歳出額 令和6年度	平均年齢 令和7年4月1日
		 <p>47.2歳</p>
52,815,058千円	143,932,904千円	男45.8歳 女48.6歳
平均寿命 令和2年	出生 令和6年度	死亡 令和6年度
	 <p>2,184人</p>	 <p>3,799人</p>
男83.1歳 女88.4歳	1日あたり 6.0人	1日あたり 10.4人
婚姻 令和6年	離婚 令和6年	転入 令和6年度
 <p>1,196組</p>	 <p>458組</p>	 <p>12,454人</p>
1日あたり 3.3組	1日あたり 1.3組	1日あたり 34.1人

<b>転出</b>  令和6年度    11,358人  1日あたり 31.1人	<b>ごみ排出量</b>  令和6年度    85,257 t  一般収集 54,300 t	<b>交通事故</b>  令和6年    640件  1日あたり 1.7件
<b>犯罪認知件数</b>  令和6年    1,984件  1日あたり 5.4件	<b>火災発生</b>  令和6年    74件  1日あたり 0.2件	<b>都市公園面積</b>  令和7年4月1日    345.61 ha  1人あたり 10.1㎡
<b>警察官</b>  令和7年4月1日    331人  1,036.1人に1人	<b>医師及び歯科医師</b>  令和4年12月31日    医師 1,349人 歯科医師 235人  医師 255.4人に1人 歯科医師 1466.2人に1人	<b>消防職員</b>  令和7年4月1日    329人  483.1世帯に1人

医療施設 令和6年12月31日	病床 令和6年12月31日	保育施設の職員数 令和7年4月1日
 470施設	 3,908床	 3,598人
731.1人に1施設	87.9人に1床	園児2.5人に1人
教員数（幼稚園） 令和7年5月1日	教員数（小学校） 令和7年5月1日	教員数（中学校） 令和7年5月1日
 217人	 1,185人	 694人
園児8.4人に1人	児童15.4人に1人	生徒13.2人に1人
自動車台数 令和7年3月31日	給水量 令和6年度	救急出動 令和6年
 222,823台	 37,392千m <sup>3</sup>	 20,830件
1世帯あたり 1.4台	1戸あたり227.3m <sup>3</sup>	1日あたり 56.9件

## 市のすがた

大津市は本州のほぼ中央にある琵琶湖国定公園の西南端に位置しており、滋賀県庁所在地である。また、京都へ10分余り、名古屋、大阪へ1時間弱という交通上の立地条件にも恵まれている。地形的には山と湖に挟まれた南北に細長い(南北45.6km、東西20.6km)自然に恵まれた都市である。

## 市の由来

大津の名が起ったのは、西暦667年3月に天智天皇が都を大和飛鳥宮よりこの地に遷され、「志賀大津の宮」と称されてから国史にあらわれるようになったが、時には「古津」と称されたこともあるので、正しくは「大津」と称されたのは延暦13年(西暦794年)に桓武天皇が都を平安京に定められた時、天智天皇を仰慕されてその在りし都を「大津」と改称されたことにはじまる。

## 市の変遷

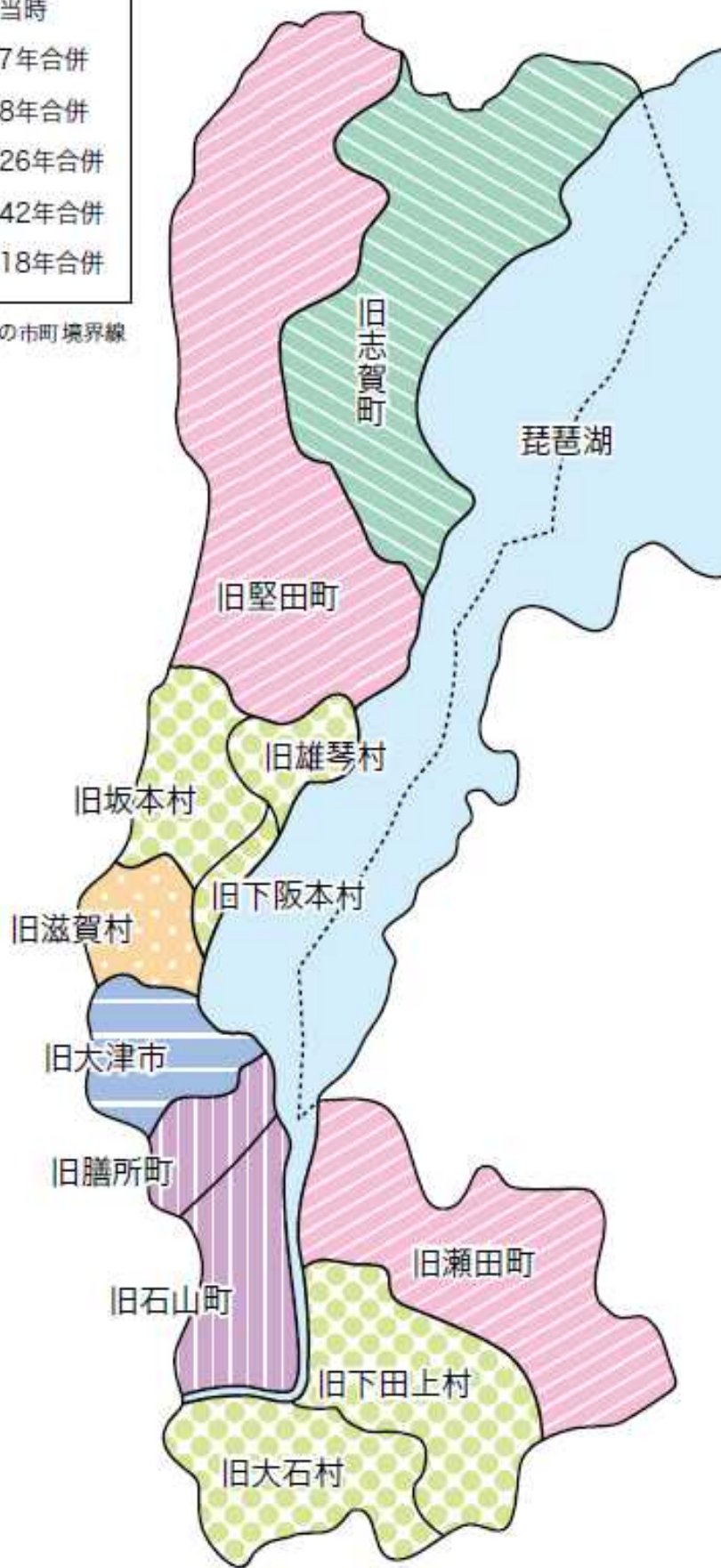
区 分	当時の総面積	総 人 口
市制施行 明治31. 10. 1(1898年)	14.20 km <sup>2</sup>	32,446人
滋賀村合併 昭和7. 5. 10(1932年)	28.39 km <sup>2</sup> 滋賀村(14.19 km <sup>2</sup> )	42,364人 ( 3,229人)
膳所、石山町合併 昭和8. 4. 1(1933年)	62.48 km <sup>2</sup> 膳所町( 9.26 km <sup>2</sup> ) 石山町(24.83 km <sup>2</sup> )	69,116人 (16,073人) ( 8,957人)
雄琴、坂本、下阪本 大石、下田上村合併 昭和26. 4. 1(1951年)	154.50 km <sup>2</sup> 雄琴村( 5.01 km <sup>2</sup> ) 坂本村(19.70 km <sup>2</sup> ) 下阪本村( 3.70 km <sup>2</sup> ) 大石村(36.91 km <sup>2</sup> ) 下田上村(26.70 km <sup>2</sup> )	102,860人 ( 1,983人) ( 6,385人) ( 3,548人) ( 2,294人) ( 3,399人)
瀬田、堅田町合併 昭和42. 4. 1(1967年)	303.68 km <sup>2</sup> 瀬田町(52.16 km <sup>2</sup> ) 堅田町(96.64 km <sup>2</sup> )	159,442人 (20,516人) (17,517人)
志賀町合併 平成18. 3. 20(2006年)	374.06 km <sup>2</sup> 志賀町(71.73km <sup>2</sup> )	327,479人 (23,201人)
琵琶湖の市町境界確定 平成19. 9. 28(2007年)	464.10 km <sup>2</sup> 琵琶湖分面積(90.04km <sup>2</sup> )	331,842人
計測方法の変更 平成26. 10. 1(2014年)	464.51km <sup>2</sup> 琵琶湖分面積(89.91km <sup>2</sup> )	342,818人
現在 令和7. 10. 1(2025年)	464.51km <sup>2</sup> 琵琶湖分面積(89.92km <sup>2</sup> )	343,281人

(注)1. 人口は、住民基本台帳による人口である。(平成24年6月までは外国人登録との合計)

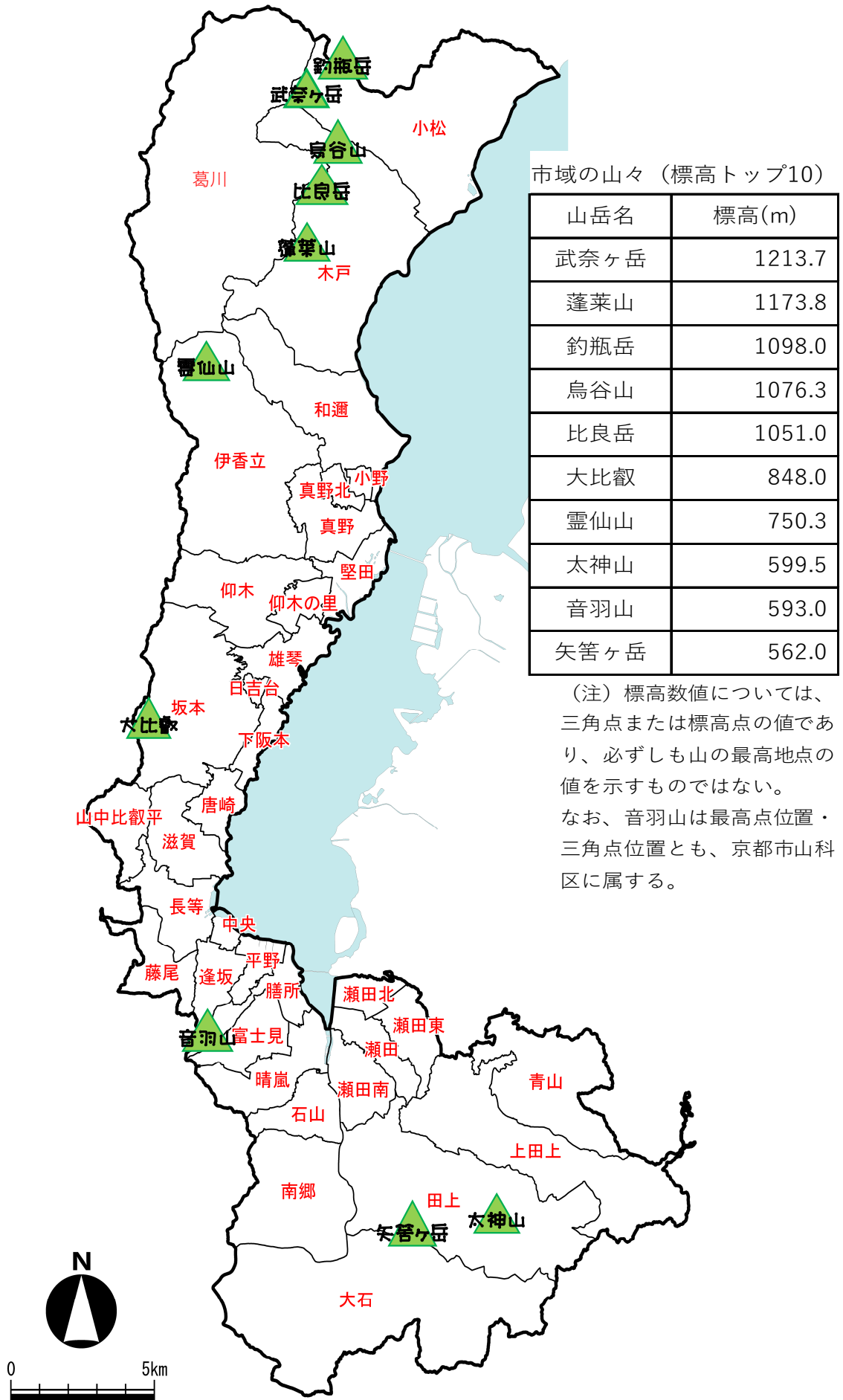
2. 公有水面埋立による市域拡張分も含む。
3. 平成15年から国土地理院公表面積に統一している。
4. 志賀町合併時の人口は、平成18年3月末現在である。



※ ---琵琶湖の市町境界線

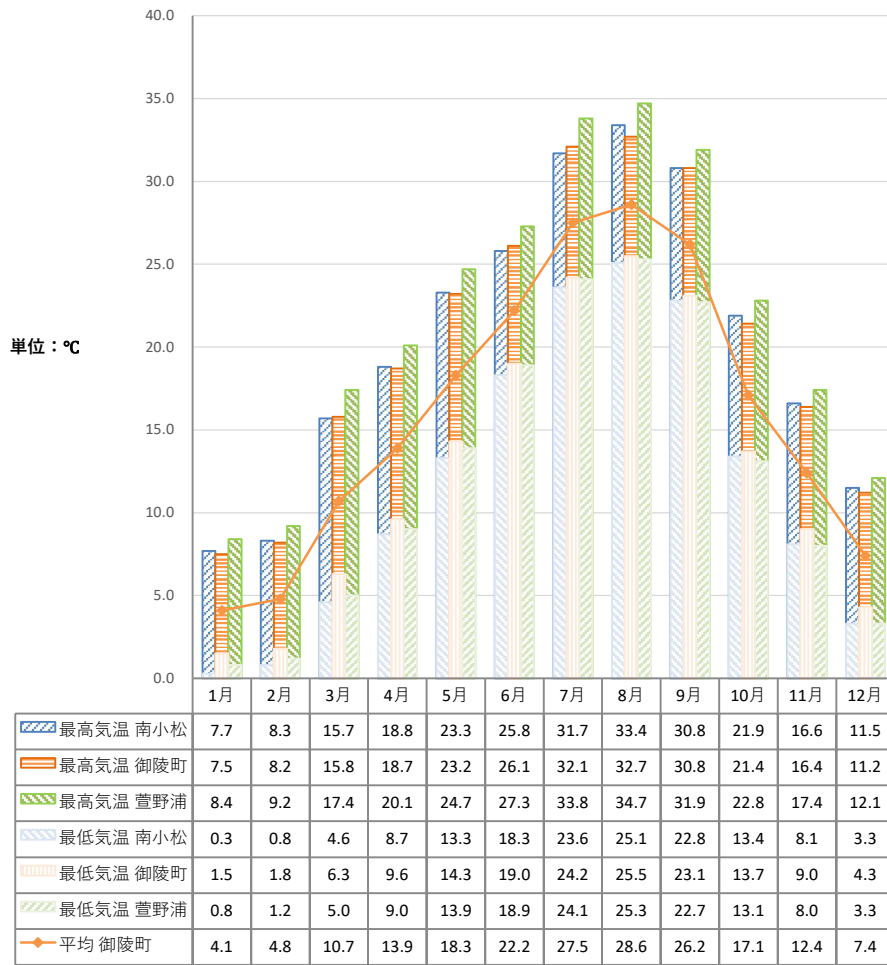


# 市の位置、市域の山々



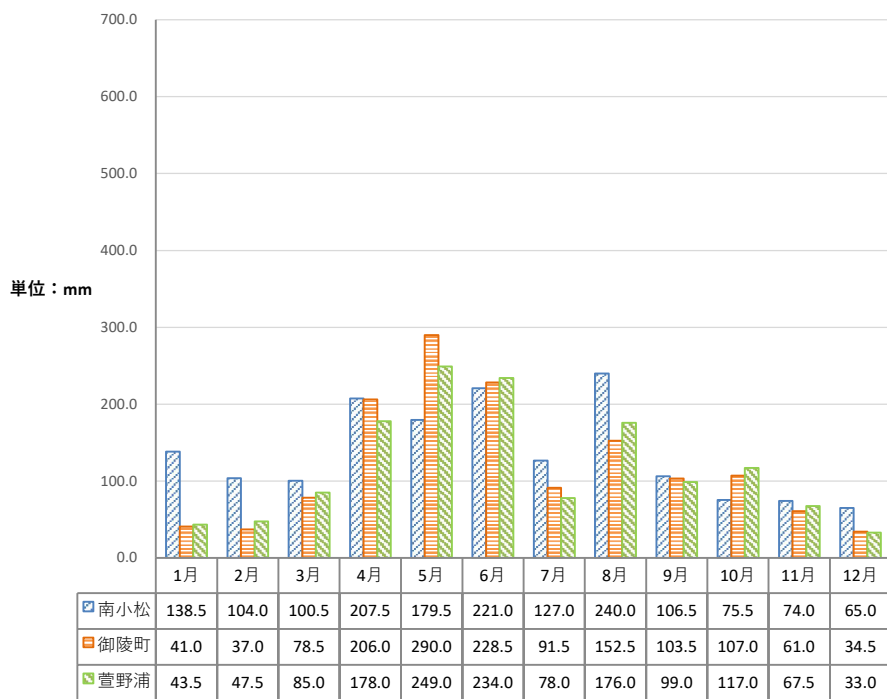
# 気象

## 気 温 (令和5年)



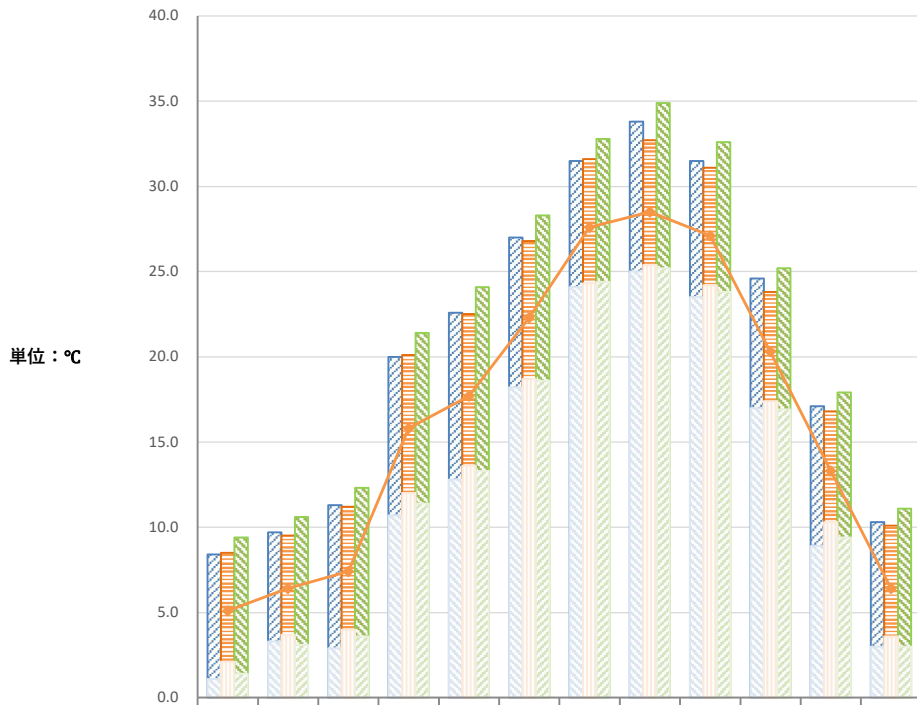
- (注) 1. 平均とは毎日の平均気温を月別に平均したものである。  
 2. 最高とは毎日の最高気温を月別に平均したものである。  
 3. 最低とは毎日の最低気温を月別に平均したものである。  
 4. 萱野浦の数値は大津地域気象観測所の観測値によるものである。

## 降水量 (令和5年)



(資料：彦根地方気象台、消防局通信指令課)

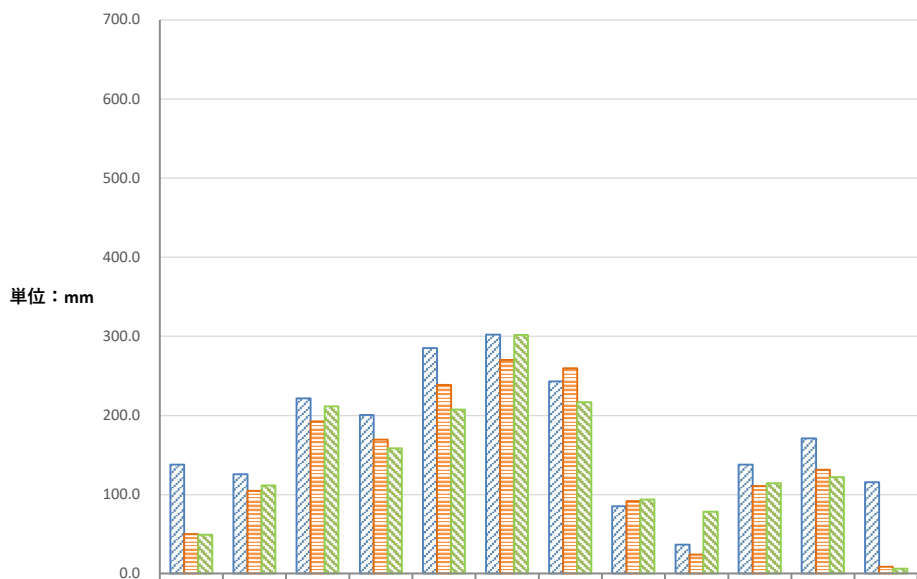
### 気 温 (令和6年)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
■ 最高気温 南小松	8.4	9.7	11.3	20.0	22.6	27.0	31.5	33.8	31.5	24.6	17.1	10.3
■ 最高気温 御陵町	8.5	9.5	11.2	20.1	22.5	26.8	31.6	32.7	31.1	23.8	16.8	10.1
■ 最高気温 萱野浦	9.4	10.6	12.3	21.4	24.1	28.3	32.8	34.9	32.6	25.2	17.9	11.1
■ 最低気温 南小松	1.1	3.3	2.9	10.7	12.8	18.2	24.1	25.0	23.5	17.0	8.9	3.0
■ 最低気温 御陵町	2.1	3.7	4.0	12.0	13.6	18.7	24.3	25.4	24.2	17.4	10.3	3.6
■ 最低気温 萱野浦	1.4	3.1	3.6	11.4	13.3	18.6	24.4	25.2	23.8	16.9	9.4	3.0
◆ 平均 御陵町	5.1	6.4	7.4	15.8	17.7	22.3	27.6	28.5	27.1	20.3	13.3	6.4

- (注) 1. 平均とは毎日の平均気温を月別に平均したものである。  
 2. 最高とは毎日の最高気温を月別に平均したものである。  
 3. 最低とは毎日の最低気温を月別に平均したものである。  
 4. 萱野浦の数値は大津地域気象観測所の観測値によるものである。

### 降水量 (令和6年)



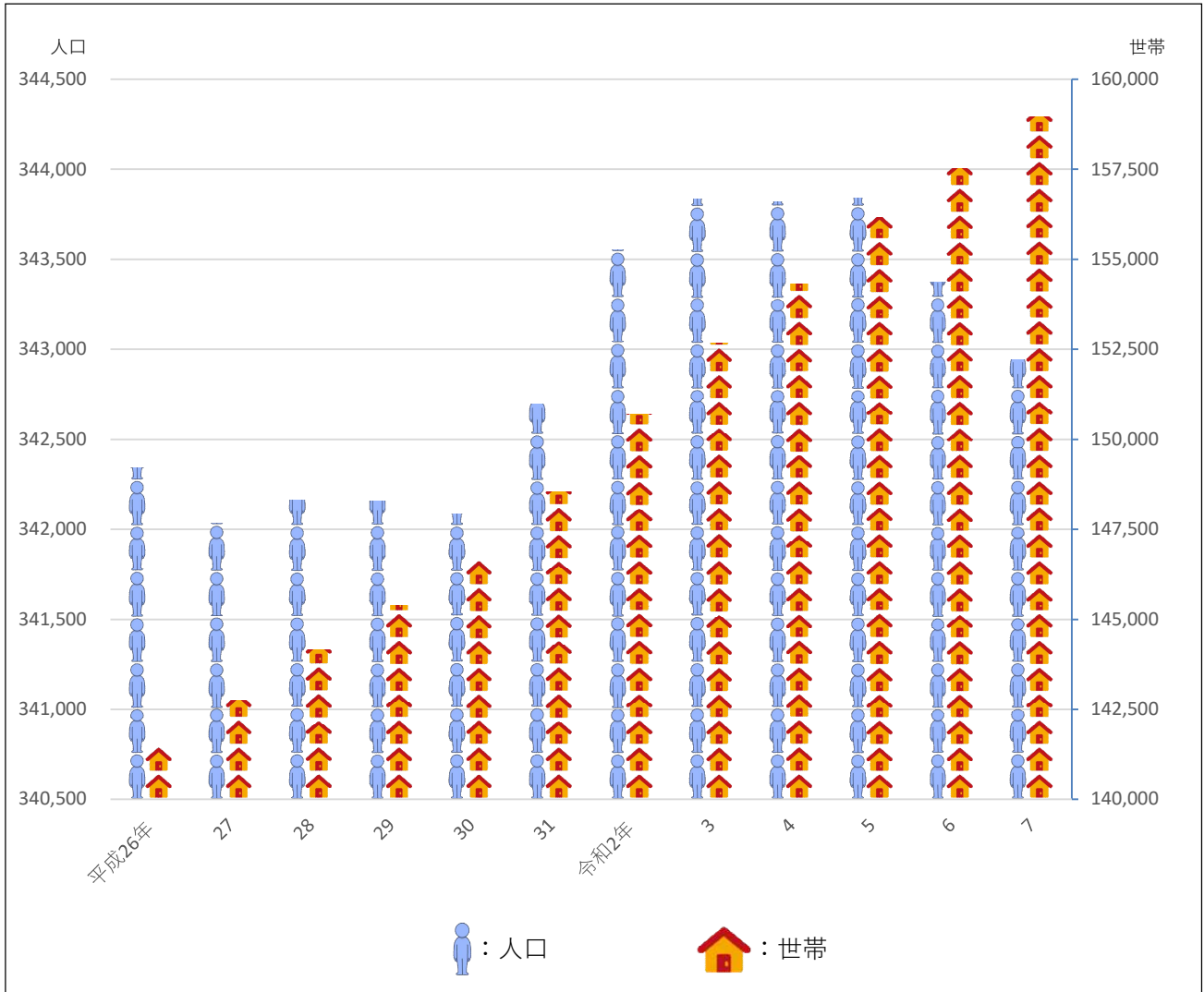
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
■ 南小松	138.0	125.5	221.5	200.5	285.0	302.0	243.0	85.0	36.5	137.5	171.0	115.5
■ 御陵町	50.0	104.5	192.5	169.5	238.5	270.0	259.5	91.5	24.0	110.5	131.5	8.5
■ 萱野浦	49.0	111.5	211.5	158.5	207.5	301.5	216.5	93.5	78.0	114.5	122.0	6.0

(資料：彦根地方気象台、消防局通信指令課)

# 人口

## 人口と世帯の推移(各年度4月1日現在)

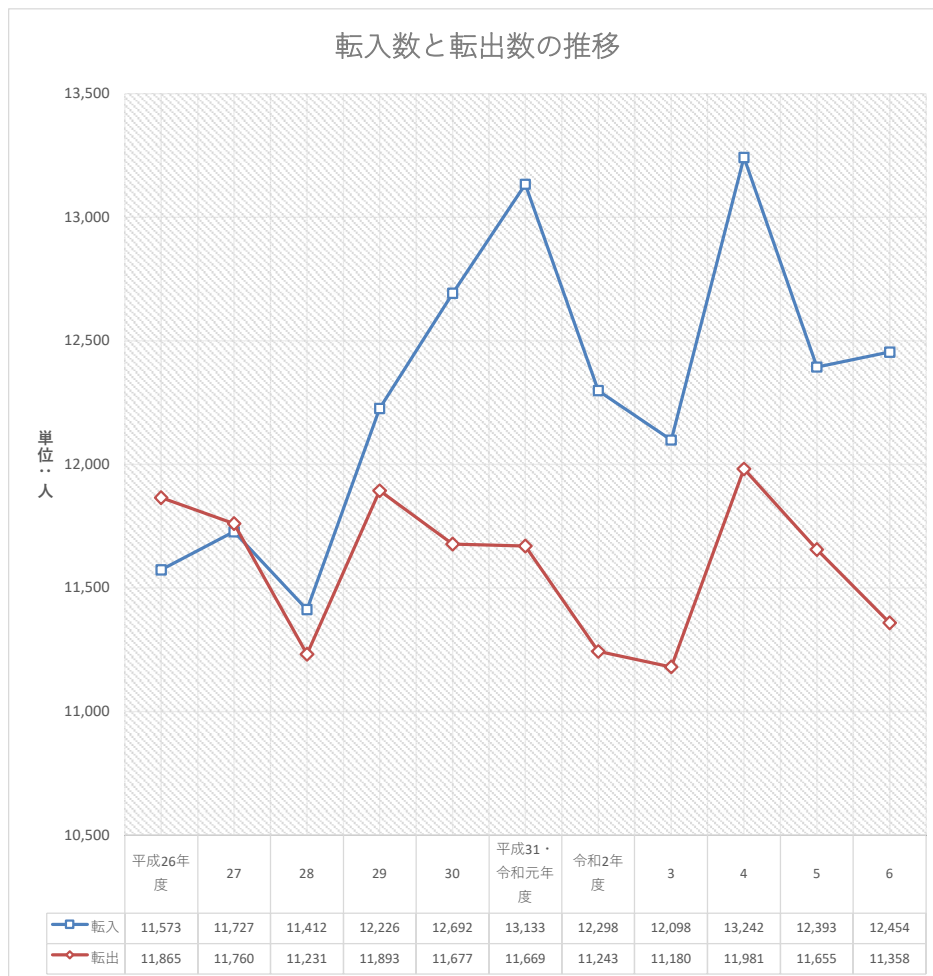
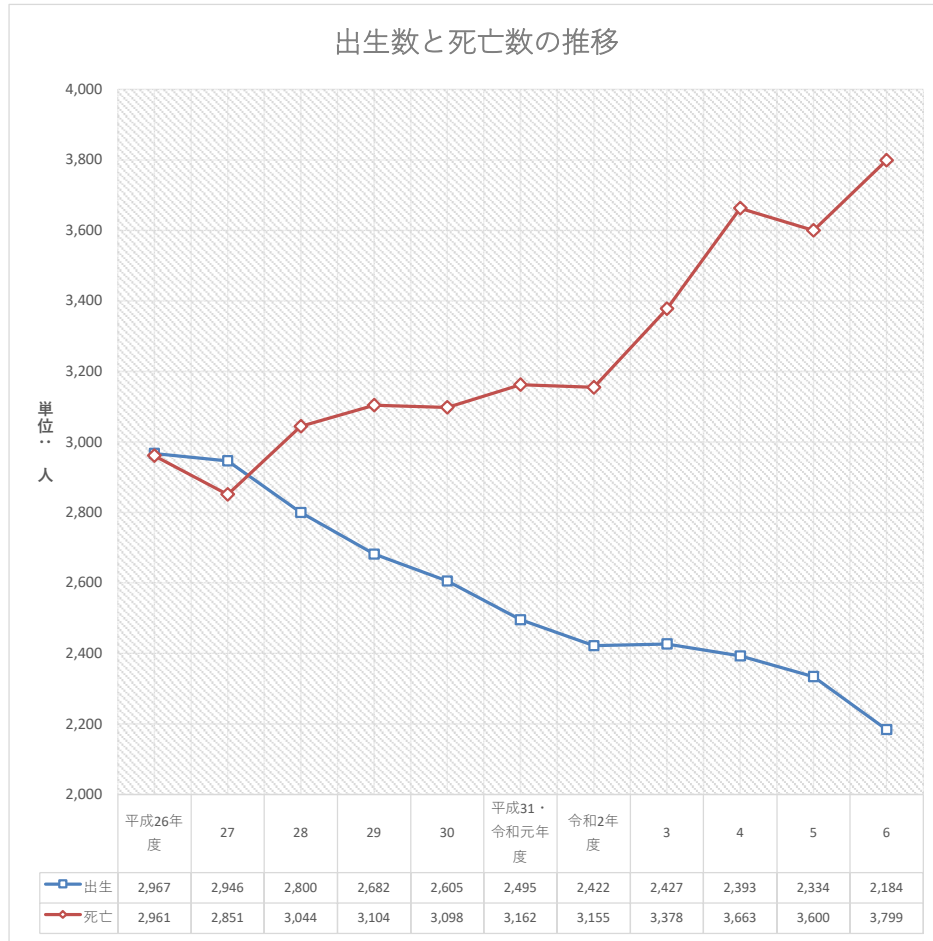
(単位：世帯・人)



区分	世帯数	人口	男性	女性
平成26年	141,497	342,343	165,803	176,540
27	142,740	342,031	165,573	176,458
28	144,143	342,163	165,528	176,635
29	145,381	342,154	165,427	176,727
30	146,696	342,088	165,206	176,882
31	148,544	342,695	165,488	177,207
令和2年	150,703	343,550	165,882	177,668
3	152,682	343,835	165,847	177,988
4	154,306	343,817	165,718	178,099
5	156,166	343,839	165,651	178,188
6	157,531	343,371	165,258	178,113
7	158,955	342,941	164,837	178,104

(資料:住民基本台帳)

# 人口動態の推移



(資料:住民基本台帳)

# 学区別人口と世帯数

—令和7年4月1日現在—

(単位:世帯・人)

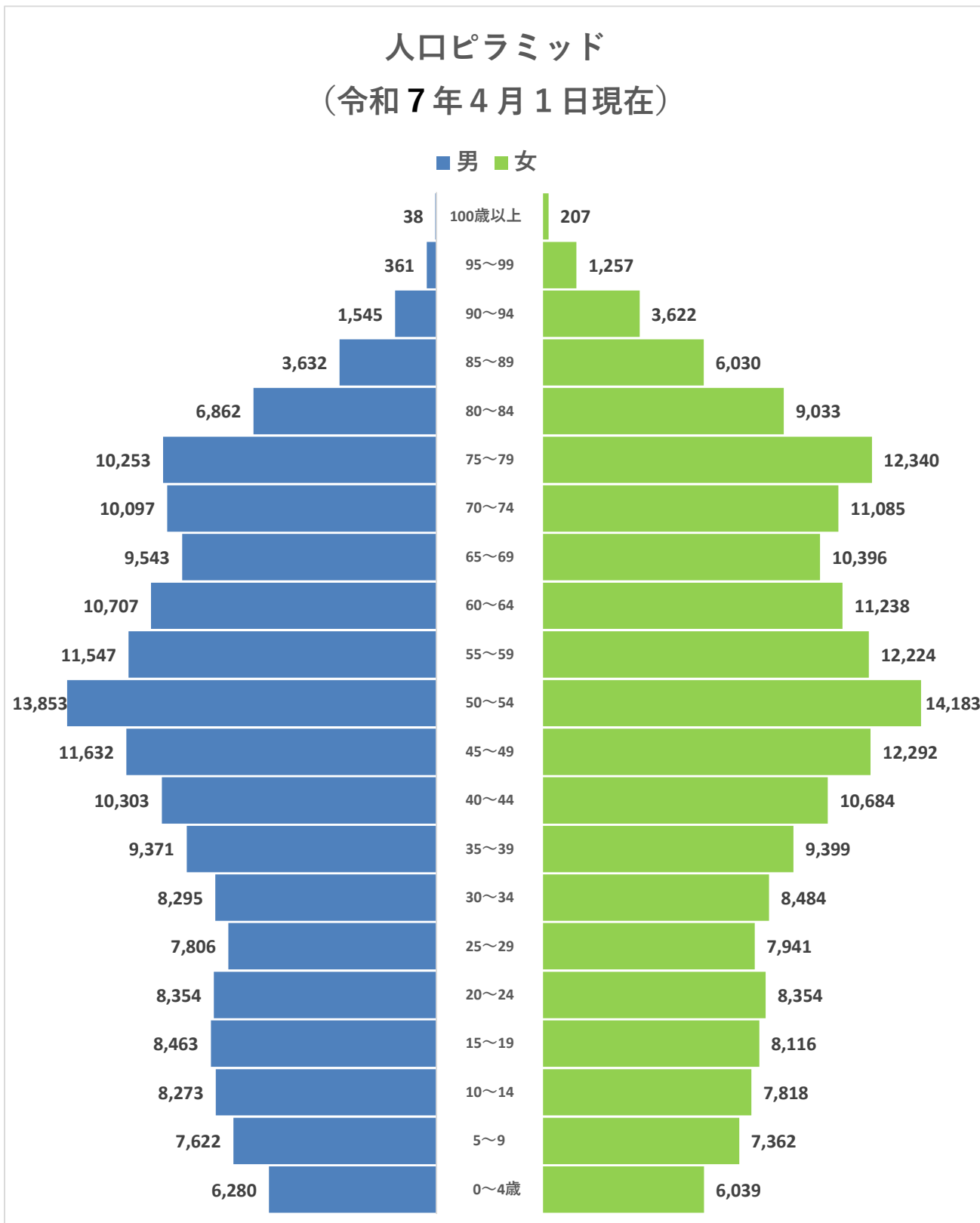
	世帯数	人口	男性	女性
小松	1,997	4,052	1,956	2,096
木戸	2,123	4,481	2,160	2,321
和邇	3,614	8,092	3,930	4,162
小野	2,031	4,164	1,923	2,241
葛川	132	238	117	121
伊香立	1,257	2,838	1,429	1,409
真野	3,227	7,274	3,518	3,756
真野北	2,939	6,020	2,899	3,121
堅田	8,452	17,911	8,755	9,156
仰木	800	1,778	849	929
仰木の里	1,936	4,452	2,170	2,282
仰木の里東	3,464	8,452	4,115	4,337
雄琴	3,047	6,258	3,002	3,256
日吉台	1,692	3,469	1,620	1,849
坂本	5,133	11,109	5,262	5,847
下阪本	5,046	11,958	5,827	6,131
唐崎	7,918	16,615	7,885	8,730
滋賀	8,452	17,558	8,326	9,232
山中比叡平	1,301	2,628	1,271	1,357
藤尾	2,541	4,853	2,369	2,484
長等	6,281	12,355	5,751	6,604
逢坂	4,056	8,213	3,816	4,397
中央	3,659	7,250	3,384	3,866
平野	8,523	19,185	8,959	10,226
膳所	7,514	15,048	7,114	7,934
富士見	3,839	8,718	4,323	4,395
晴嵐	8,450	17,602	8,431	9,171
石山	4,924	9,985	4,821	5,164
南郷	4,188	9,362	4,429	4,933
大石	1,994	4,525	2,250	2,275
田上	4,454	9,489	4,679	4,810
上田上	819	1,794	853	941
青山	3,711	10,448	5,151	5,297
瀬田	6,301	14,974	7,362	7,612
瀬田南	7,033	15,046	7,199	7,847
瀬田東	7,103	15,330	7,414	7,916
瀬田北	9,004	19,417	9,518	9,899
合計	158,955	342,941	164,837	178,104

(注)原則小学校の通学区域で表している。

(資料:住民基本台帳)

# 年齢5歳階級別人口

(単位:人)



# 年齢3階級別人口

年少人口	15歳未満	43,394人	12.65%
生産年齢人口	15～64歳	203,246人	59.27%
老年人口	65歳以上	96,301人	28.08%

(資料:住民基本台帳)

# 外国人住民国籍別人口の推移

—各年4月1日現在— (単位:人)

区 分	令和3年	4	5	6	7
韓 国 ・ 朝 鮮	1,800	1,750	1,723	1,671	1,645
中 国	946	916	1042	1,075	1,099
ベ ト ナ ム	381	361	426	515	590
フ ィ リ ピ ン	278	308	369	405	390
イ ン ド ネ シ ア	112	84	138	182	241
ネ パ ー ル	57	65	97	111	185
ミ ャ ン マ ー	19	20	67	101	175
米 国	133	139	153	155	167
ブ ラ ジ ル	173	164	151	150	143
イ ン ド	36	58	90	115	142
台 湾	69	60	70	75	71
ペ ル ー	77	81	75	72	71
バ ン グ ラ デ シ ュ	25	26	37	43	65
タ イ	41	41	45	57	60
そ の 他	373	408	518	535	558
合 計	4,520	4,481	5,001	5,262	5,602

(資料:市民部戸籍住民課)

# 将来推計人口

(単位:人)

年齢区分	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
0～4 歳	12,223	12,179	11,871	11,388	10,643	9,774	9,200
5～9	12,956	12,805	12,762	12,427	11,919	11,139	10,230
10～14	15,125	13,225	13,067	13,021	12,672	12,154	11,358
15～19	16,524	15,488	13,516	13,329	13,265	12,910	12,382
20～24	16,621	16,204	15,151	13,142	12,899	12,836	12,493
25～29	16,014	15,660	15,244	14,217	12,280	12,053	11,994
30～34	16,774	16,765	16,433	15,982	14,885	12,856	12,618
35～39	17,565	17,734	17,687	17,358	16,876	15,717	13,576
40～44	19,423	18,147	18,254	18,190	17,864	17,368	16,176
45～49	21,219	19,658	18,408	18,477	18,406	18,077	17,574
50～54	24,042	21,324	19,724	18,503	18,547	18,476	18,145
55～59	27,924	24,062	21,356	19,740	18,556	18,600	18,529
60～64	23,847	28,075	24,201	21,501	19,873	18,681	18,725
65～69	21,815	23,752	27,962	24,121	21,457	19,831	18,642
70～74	19,355	21,207	23,170	27,289	23,574	20,969	19,378
75～79	19,948	18,234	20,035	21,980	25,909	22,390	19,913
80～84	20,091	17,773	16,351	18,070	19,954	23,511	20,330
85～89	12,693	16,253	14,435	13,451	15,036	16,606	19,552
90～	8,679	11,243	14,900	15,422	15,000	15,906	17,307
合 計	342,838	339,788	334,524	327,608	319,615	309,854	298,122

区分	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総人口指数	99.8	98.9	97.4	95.4	93.0	90.2	86.8
年少人口割合(%)	11.76	11.24	11.27	11.24	11.02	10.67	10.33
生産年齢人口割合(%)	58.32	56.83	53.80	52.03	51.14	50.85	51.06
老年人口割合(%)	29.92	31.92	34.93	36.73	37.84	38.47	38.62
75歳以上人口割合(%)	17.91	18.69	19.65	21.04	23.75	25.31	25.86

(注) 1. コーホート要因法にて推計している。

(資料: 政策調整部企画調整課)

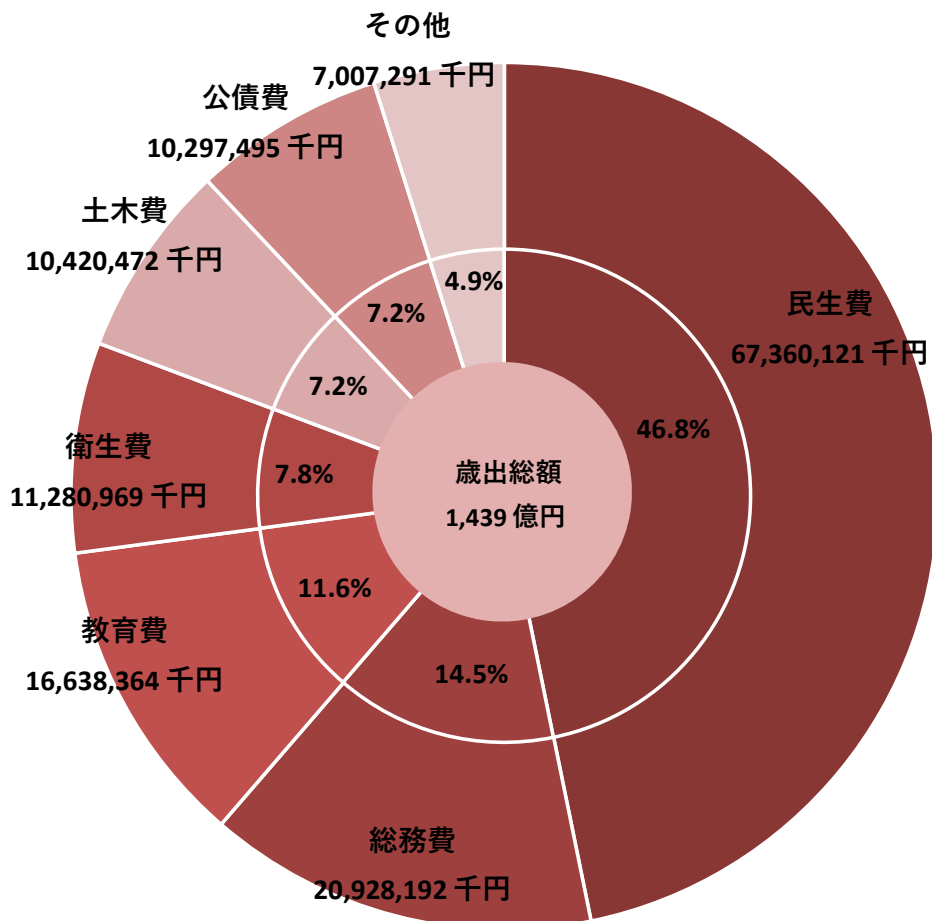
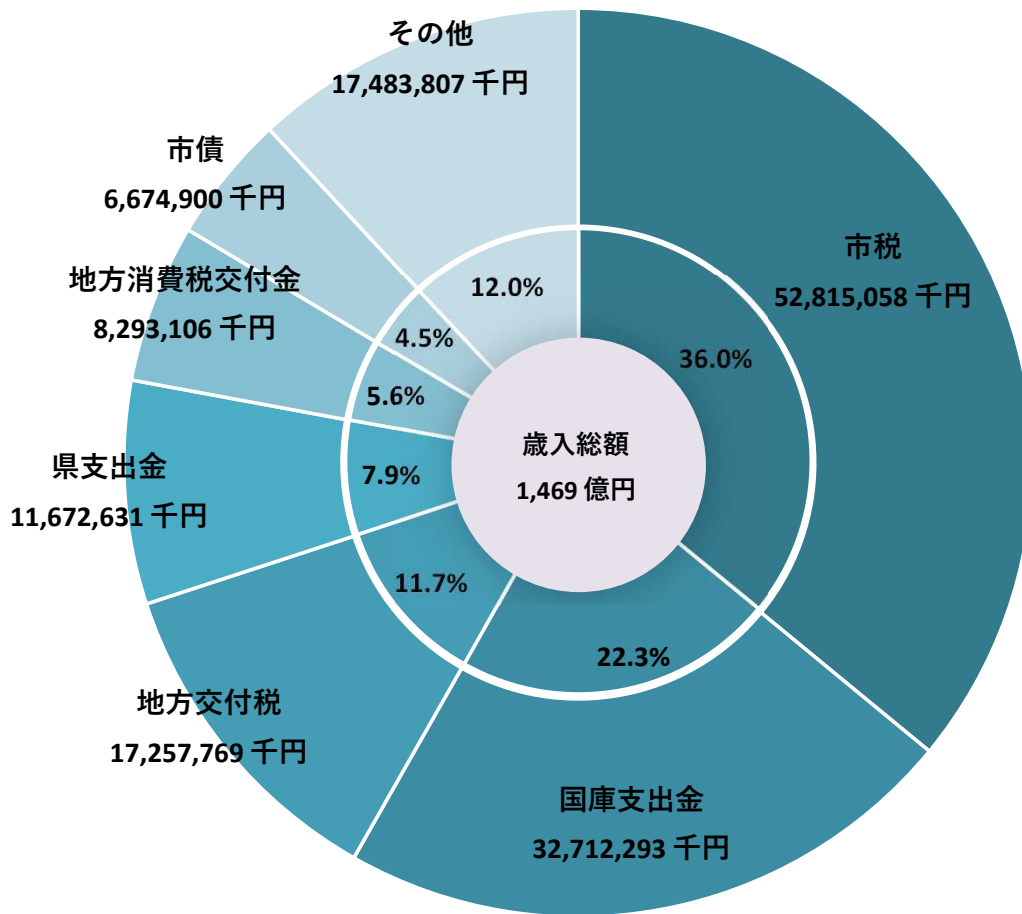
2. 年少人口(0～14歳人口)

生産年齢人口(15歳～64歳人口)

老年人口(65歳以上人口)

3. 総人口指数の基準年は、2020年を基準としている。

令和6年度 一般会計決算額内訳



(注) 単位未満は四捨五入しているため、内訳と総額が一致しないことがある。

(資料: 出納室)

# 一般会計決算額推移

(単位:百万円)

区分	平成27年度	28	29	30	平成31・ 令和元年度	令和2年度	3	4	5	6
議会費	704	663	636	618	610	607	605	593	601	629
総務費	11,235	12,175	12,232	13,013	13,941	50,368	17,590	19,296	16,833	20,928
民生費	48,589	49,936	51,404	51,641	54,445	56,640	64,916	63,100	67,069	67,360
衛生費	12,238	12,897	9,294	15,392	19,455	20,180	21,900	15,973	10,988	11,281
労働費	85	80	72	67	59	60	63	86	75	79
農林水 産業費	763	684	588	532	522	585	677	750	866	740
商工費	1,483	999	1,042	914	1,132	2,188	1,307	1,436	1,403	1,003
土木費	13,884	10,924	9,840	8,892	6,857	7,815	9,112	9,461	9,729	10,420
消防費	3,457	3,477	2,787	2,688	2,735	3,728	3,476	3,576	3,408	4,482
教育費	10,822	11,062	11,167	10,180	19,821	10,316	10,742	12,088	14,290	16,638
災害復 旧費	124	155	211	228	131	124	334	351	77	74
公債費	10,914	11,020	11,364	15,586	10,610	10,340	10,353	10,682	10,129	10,297
予備費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	114,298	114,073	110,637	119,751	130,318	162,951	141,074	137,393	135,468	143,933

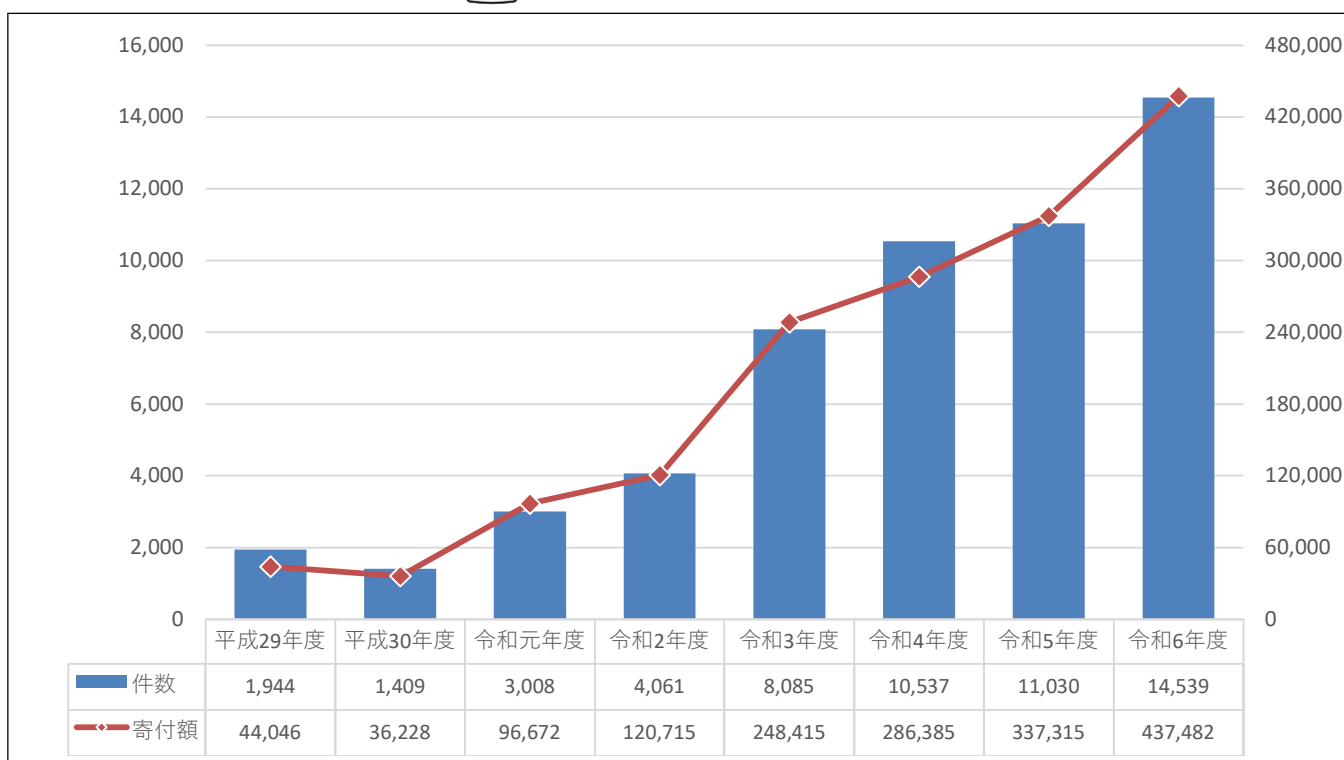
(注)単位未満は四捨五入しているため、内訳と合計が一致しないことがある。

(資料:出納室)

# ふるさと納税額推移



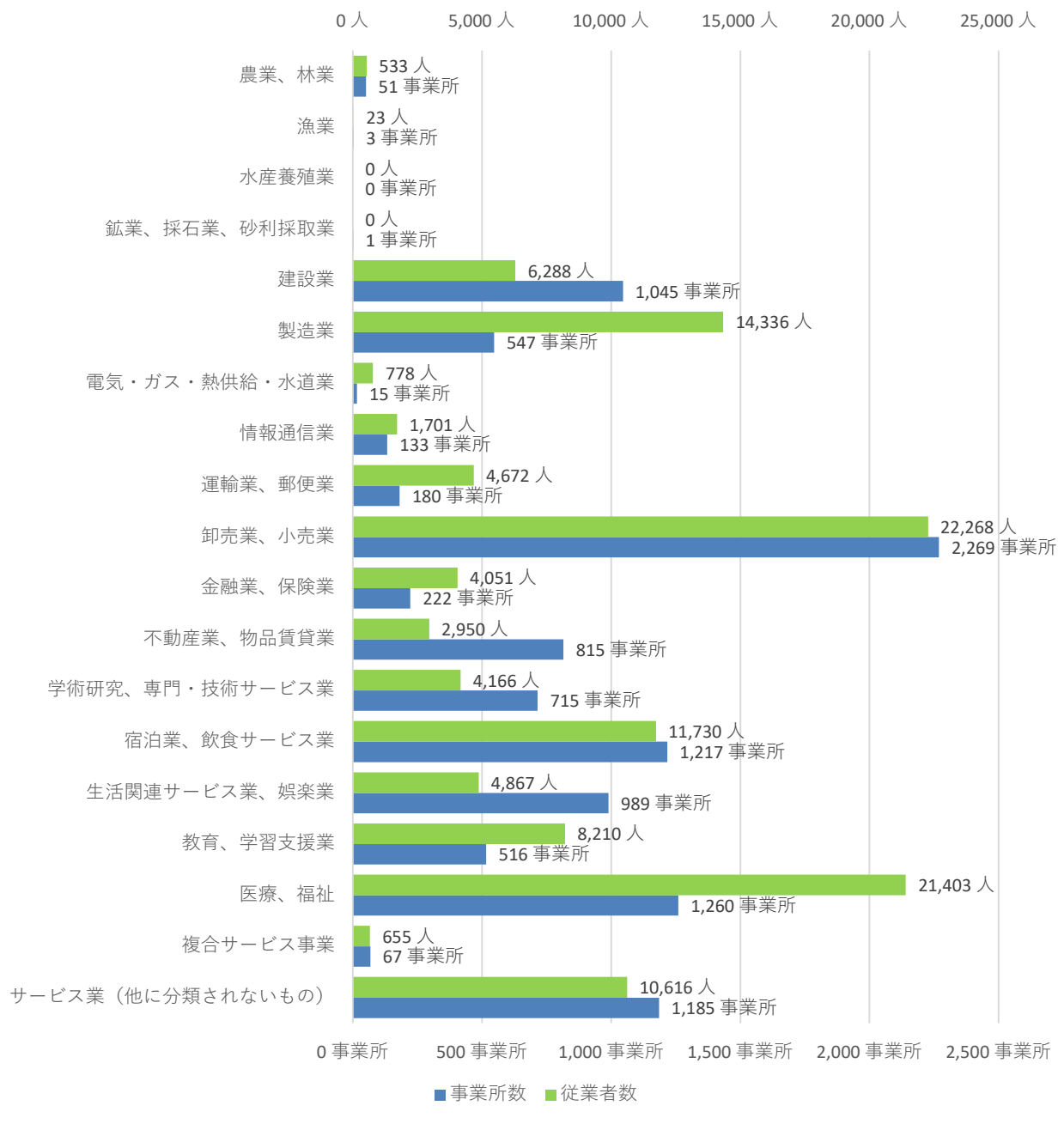
(単位:件・千円)



(資料:企画調整課)

# 産業

産業別事業所の状況（令和3年6月1日現在）



第1次産業	
54 事業所	農業、林業
556 人	漁業
	水産養殖業
第2次産業	
1,593 事業所	鉱業、採石業、砂利採取業
20,624 人	建設業
	製造業

第3次産業	
9,583 事業所	電気・ガス・熱供給・水道業
98,067 人	情報通信業
	運輸業、郵便業
	卸売業、小売業
	金融業、保険業
	不動産業、物品賃貸業
	学術研究、専門・技術サービス業
	宿泊業、飲食サービス業
	生活関連サービス業、娯楽業
	教育、学習支援業
	医療、福祉
	複合サービス事業
	サービス業（他に分類されないもの）

（注）国、地方公共団体を除く。

（資料：令和3年経済センサス活動調査）

# 消費者物価指数の推移

—令和2年を100とする—

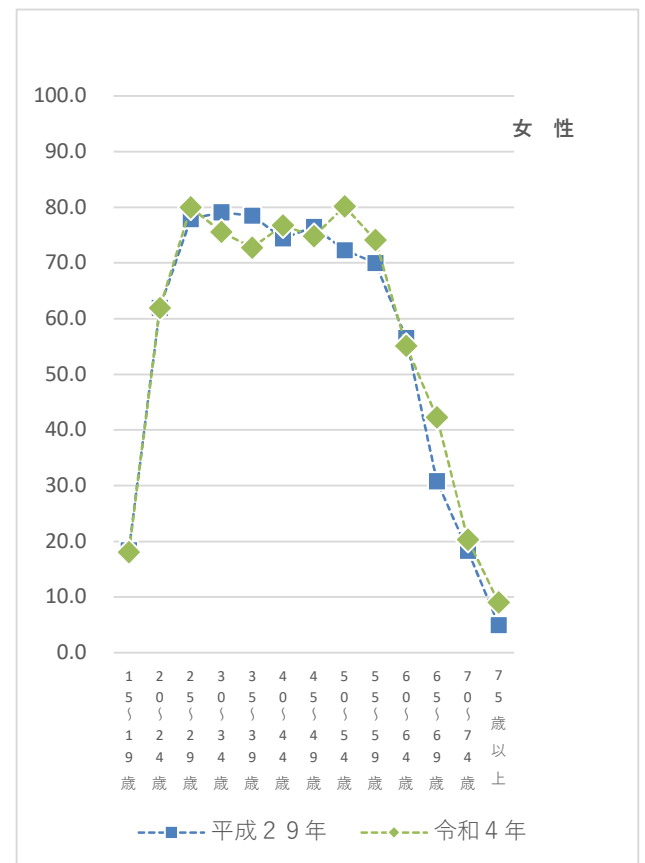
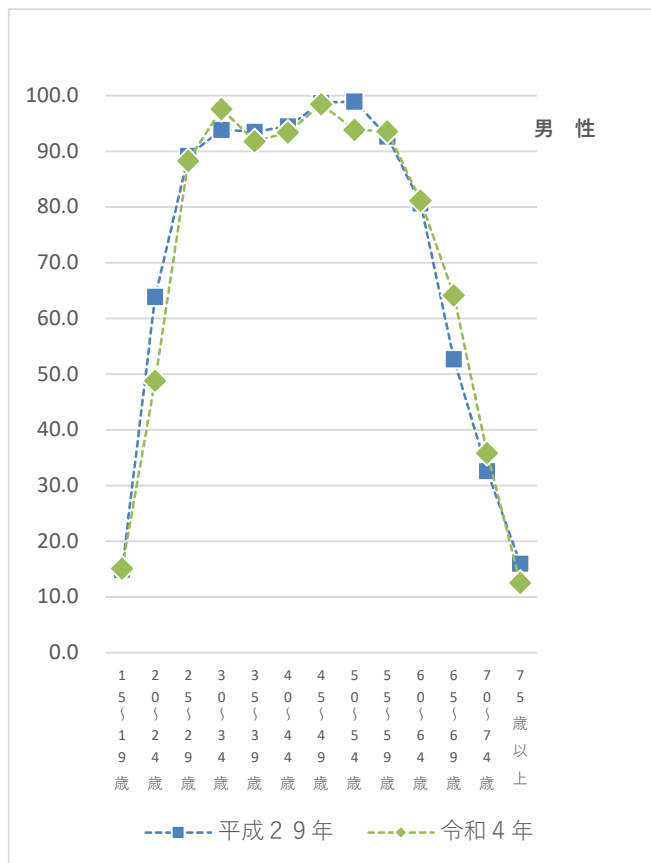
	平成31・令和元年	令和2年	3	4	5	6
総合	100.3	100.0	99.4	101.5	104.3	107.3
食料	99.4	100.0	99.9	103.7	112.0	116.5
住居	99.6	100.0	100.9	101.5	102.1	103.1
光熱・水道	101.8	100.0	99.5	111.1	99.7	105.3
家具・家事用品	98.8	100.0	99.3	102.9	110.2	112.4
被服及び履物	100.3	100.0	98.4	101.9	105.4	110.3
保健医療	100.2	100.0	98.8	97.8	99.4	101.6
交通・通信	99.3	100.0	95.5	94.0	95.9	97.0
教育	107.0	100.0	99.1	99.9	100.7	101.2
教養娯楽	100.5	100.0	101.8	102.2	105.9	111.4
諸雑費	102.8	100.0	101.4	102.5	103.2	104.8

(資料:消費者物価指数年報)

# 年齢5歳階級別有業率(15歳以上)

(単位:%)

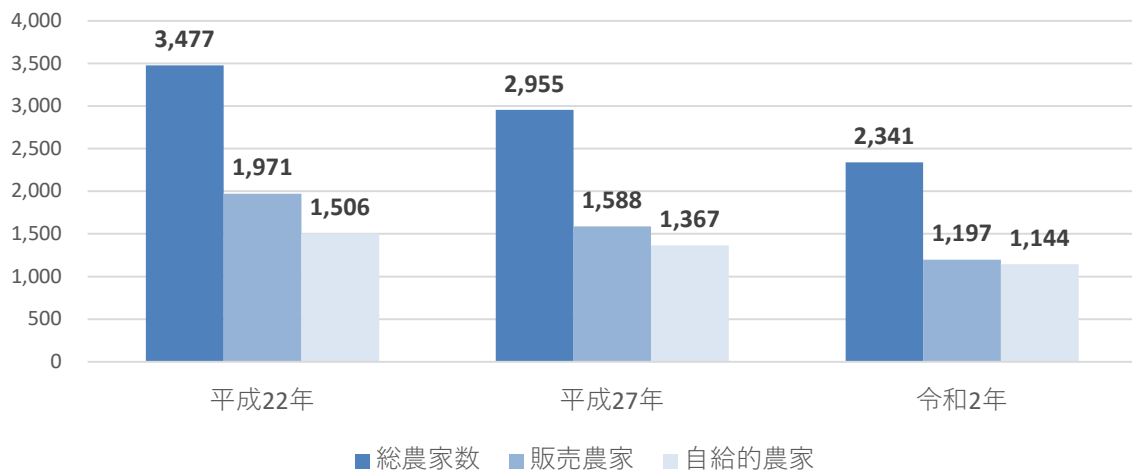
年齢(歳)		15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75以上
男性	平成29年	14.9	63.9	89.2	93.9	93.5	94.5	98.7	99.0	92.7	80.7	52.7	32.6	16.0
	令和4年	15.1	48.8	88.3	97.6	91.8	93.4	98.5	93.9	93.6	81.2	64.2	35.8	12.6
女性	平成29年	18.4	61.9	77.9	79.1	78.5	74.4	76.5	72.3	70.0	56.5	30.8	18.3	5.0
	令和4年	18.1	61.9	80.0	75.6	72.7	76.8	74.8	80.1	74.1	55.1	42.3	20.3	9.0



(資料:就業構造基本調査)

## 農家数の推移

(単位:戸)



(資料:農林業センサス)

## 農地転用の推移

(単位:筆・a)

区 分	令和3年度		4		5		6	
	筆数	面積	筆数	面積	筆数	面積	筆数	面積
総 数	503	2,414	511	2,615	422	2,303	340	1,688
住 宅 用 地	262	1,267	262	1,288	234	1,299	195	899
鉱工業用地	98	515	122	715	82	586	69	522
道路・水路・ 鉄道用地	24	61	16	16	11	15	6	7
その他の建物 施設用地	98	428	85	411	85	368	62	208
植 林	2	5	2	30	-	-	-	-
そ の 他	19	138	24	155	10	35	8	52

(注)農地法による許可(届出)の例外規定になっているものは除く。

(資料:大津市農業委員会)



## 漁業経営組織別・専兼業別経営体数の推移



—各年11月1日現在— (単位:経営体)

区 分	平成20年	25	30	令和5年
総 数	120	107	88	75
団 体	8	5	5	3
個 人	112	102	83	72
専 業	52	54	4	29
兼 業				
漁業が主	29	19	50	12
漁業が従	31	29	29	31

(注)琵琶湖漁業の団体経営体及び年間湖上作業日数30日以上の個人経営体

(資料:漁業センサス)

## 漁業種類別経営体数の推移



—各年11月1日現在— (単位:経営体)

区 分	平成20年	25	30	令和5年
総数(実数)	120	107	88	75
船びき網・底びき網	35	31	31	25
刺網	54	41	31	31
定置網	29	24	29	14
投網	24	8	9	8
その他の網漁業	33	23	14	6
釣・はえ縄	27	24	31	20
採貝・採藻	45	38	23	28
かご類	28	18	15	17
その他の漁業	11	20	9	11
その他の養殖	2	1	1	-

(資料:漁業センサス)

## 主な水揚状況

—令和6年度— (単位:kg)

雑 魚	23,001.9	すじえび	624.5
ほんもろこ	7,708.0	ご り	508.0
あ ゆ	6,822.8	うなぎ	458.1
皮じじみ	3,586.6	ま す	406.0
にごろぶな	3,420.6	手長えび	298.2
活 鮎	3,285.0	その他の貝類	148.2
は す	1,481.8	いさぎ	125.2
すごもろこ	1,344.2	にごい	116.4

(資料:滋賀県漁業協同組合連合会)

# 住宅・住環境

## 住宅の種類・所有関係別住宅数等

(居住世帯のある住宅)

(単位:戸・㎡)

区 分	住宅数	世帯数	世帯人員	1住宅当たり			1人当たり 畳数	1室当たり 人員
				居室数	畳数	延面積		
住 宅 総 数	150,660	151,400	342,810	4.63	35.53	99.59	15.38	0.50
持ち家	107,930	108,500	273,590	5.36	41.50	117.43	16.37	0.47
借家	38,140	38,310	63,730	2.56	18.61	49.08	11.14	0.65
専用住宅	148,920	149,620	337,910	4.62	35.49	98.94	15.41	0.50
持ち家	106,380	106,910	268,980	5.36	41.54	116.85	16.43	0.47
借家	38,040	38,220	63,550	2.55	18.55	48.86	11.11	0.66
店舗その他の 併用住宅	1,740	1,780	4,900	5.81	39.03	156.48	13.29	0.51
持ち家	1,540	1,590	4,620	5.78	38.88	157.57	12.99	0.52
借家	90	90	190	6.19	41.42	138.44	20.76	0.32

- (注) 1. 本調査は抽出調査であり、有効数字未満を四捨五入しているため内訳と総数が一致しないことがある。 (資料:令和5年住宅・土地統計調査)
2. 住宅総数には、住宅の所有の関係「不詳」を含む。
3. 数値は令和5年10月1日現在である。

## 住宅の種類・構造・建築の時期別住宅数等の推移

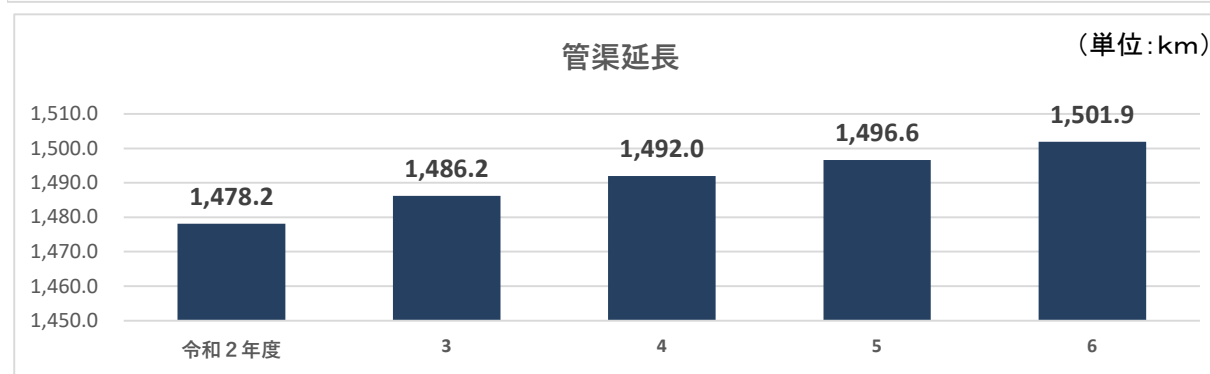
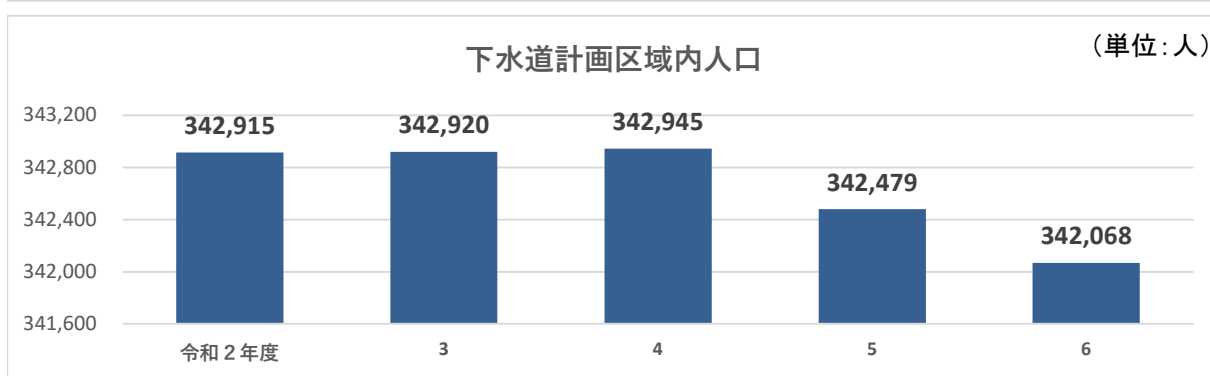
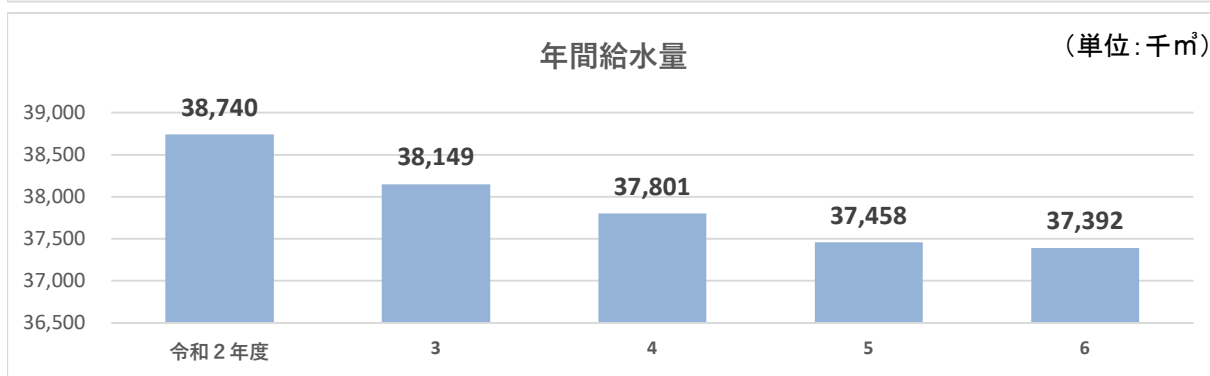
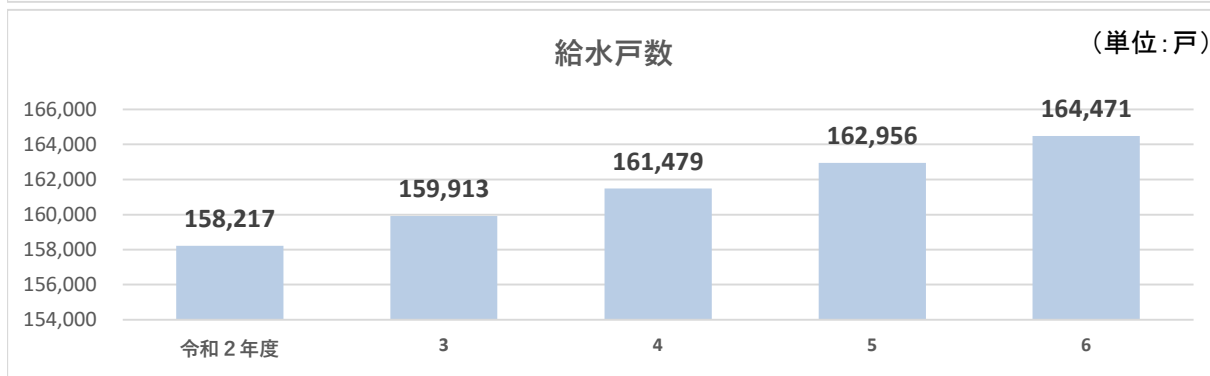
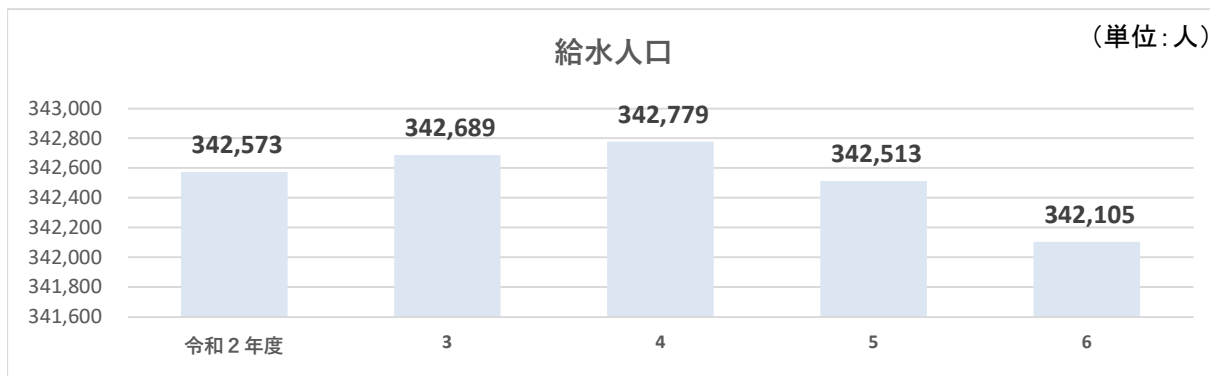
(居住世帯のある住宅)

(単位:戸)

区 分	住宅総数	住宅の種類		構 造				
		専用住宅	店舗その他の 併用住宅	木 造	防火木造	鉄筋・鉄骨 コンクリート造	鉄 骨 造	そ の 他
総 数	150,660	148,920	1,740	81,820	68,840	51,960	16,720	160
昭和45年 以前	8,850	8,550	310	7,100	1,750	1,440	290	20
昭和46年～55年	16,010	15,760	250	9,610	6,390	5,090	1,250	60
昭和56年～平成2年	22,360	22,150	210	12,660	9,700	7,050	2,590	60
平成 3年～12年	32,230	31,950	280	13,950	18,280	14,020	4,270	-
平成13年～17年	16,130	16,080	50	9,040	7,090	4,890	2,200	-
平成18年～22年	14,080	13,960	130	5,360	8,730	7,080	1,650	-
平成23年～27年	12,650	12,510	140	6,800	5,850	4,530	1,320	-
平成28年～令和2年	12,650	12,480	170	7,900	4,750	3,170	1,580	-
令和3年～5年9月	6,900	6,870	40	3,690	3,210	2,760	430	20

- (注) 1. 本調査は抽出調査であり、有効数字未満を四捨五入してあるため内訳と総数が一致しないことがある。 (資料:令和5年住宅・土地統計調査)
2. 住宅総数には、建築の時期「不詳」を含む。
3. 数値は令和5年10月1日現在である。

# 水道・下水道の推移



(資料:企業局水道事業部水道計画管理課、下水道事業部下水道計画課)

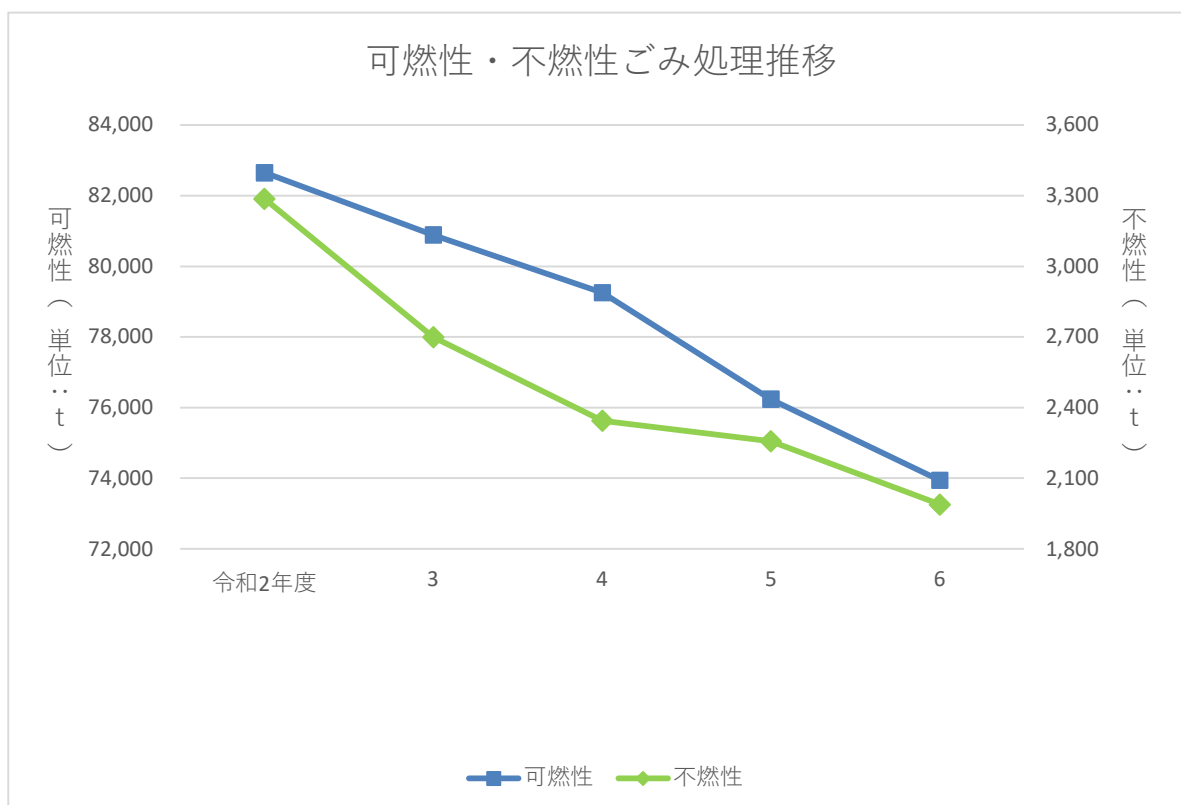
# ごみ処理の推移

(単位:t)

区 分		令和2年度	3	4	5	6
総 計		95,389	93,253	91,515	87,975	85,257
一般収集	可燃性	60,383	58,463	56,634	54,107	52,716
	不燃性	3,072	2,553	1,787	1,667	1,584
持込ごみ	可燃性	22,265	22,419	22,620	22,132	21,227
	不燃性	214	146	558	590	405
小 計	可燃性	82,648	80,882	79,254	76,239	73,944
	不燃性	3,286	2,699	2,345	2,257	1,989
かん		577	479	348	284	254
びん		1,266	1,204	1,590	1,516	1,474
ペットボトル		831	861	886	883	883
プラ容器包装		1,759	1,809	1,770	1,731	1,699
大型ごみ		2,088	2,076	2,105	2,007	1,907
紙ごみ		2,896	3,185	3,149	2,971	3,040
廃乾電池		38	57	68	87	68
小型充電式電池		-	-	-	-	0.95

(注) 単位未満は四捨五入しているため、  
内訳と総数が一致しないことがある。

(資料: 環境部廃棄物減量推進課)



# 健康・福祉

## 医療施設の推移

—各年12月31日現在—(単位:施設・床)

区 分	総 数		病 院		医院・診療所		歯科診療所	
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数
令和2年	458	4,009	15	3,871	299	138	144	-
3	461	3,962	15	3,824	302	138	144	-
4	465	3,962	15	3,824	305	138	145	-
5	470	3,923	15	3,802	309	121	146	-
6	470	3,908	15	3,802	311	106	144	-

(資料:健康福祉部保健所保健総務課)

## 医療従事者の推移

—各年12月31日現在—(単位:人)

	総 数	医 師	歯科医師	薬剤師	助産師	看護師	保健師
平成26年	6,262	1,169	207	621	158	3,979	128
28	6,626	1,216	214	683	169	4,211	133
30	6,716	1,250	211	745	167	4,216	127
令和2年	7,043	1,357	231	921	169	4,245	120
4	6,767	1,349	235	925	194	3,913	151

(注)1. 市内で従事する者の人数である。

(資料:健康福祉部保健所保健総務課)

2. 看護師には准看護師を含む。

## 社会福祉施設等の状況

—令和7年4月1日現在—(単位:施設・人)

区 分	施設数	定員	区 分	施設数	定員
救 護 施 設	1	90	児 童 養 護 施 設	2	72
養 護 老 人 ホ ー ム	2	165	児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー	3	100
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	22	1,620	乳 児 院	1	35
老 人 福 祉 セ ン タ ー	5	-	母 子 生 活 支 援 施 設	1	15(世帯)
介 護 老 人 保 健 施 設	7	439	寡 婦 住 宅	1	7(戸)

(資料:令和7年度「福祉の概要」)

## 保育施設の状況

—令和7年4月1日現在—(単位:園・人)

区 分	園数	定員	区 分	園数	定員
保 育 所 ( 公 立 )	12	1,390	認 定 こ ど も 園 ( 公 立 )	1	100
保 育 所 ( 民 間 )	40	3,571	認 定 こ ど も 園 ( 民 間 )	37	4,343
地 域 型 保 育 施 設	37	470			

(注)1.利用児童数には広域入所(管外受託)児童を含む。

(資料:こども未来部保育入所課)

2.公立・保育所の葛川保育園、逢坂保育園は休園中である。

3.認定こども園の利用定員数・利用児童数には、1号認定を含む。

## 児童クラブの推移

—各年5月1日現在—

区分	施設数 (施設)	児童数(人)	指導員数(人)
令和3年	64	3,893	530
4	66	4,136	516
5	70	4,488	590
6	73	4,580	599
7	76	4,824	611

(注)運営主体が社会福祉法人等の  
民間児童クラブを含む。

(資料:こども未来部児童クラブ課)

## 国民健康保険の加入者・経理の推移

(収入)

—各年度末現在— (単位:千円)

区分	被保険者世帯数(世帯)	被保険者数(人)	収入総額	保険料	国庫支出金等	一般会計繰入金	その他
令和2年度	43,590	67,808	32,142,585	6,668,582	22,723,216	2,480,709	270,078
3	43,605	67,015	33,063,196	6,507,814	23,511,704	2,489,748	553,930
4	43,064	65,175	32,640,843	6,166,245	23,163,487	2,537,528	773,583
5	41,805	62,429	32,578,188	5,942,432	23,139,521	2,554,007	942,227
6	40,400	59,538	32,477,994	6,142,091	22,972,327	2,437,991	925,585

(支出)

—各年度末現在— (単位:千円)

区分	支出総額	保険給付費	管理諸費	その他
令和2年度	31,782,916	22,173,625	524,905	9,084,387
3	32,498,063	23,032,063	528,459	8,937,541
4	32,357,285	22,716,171	547,795	9,093,319
5	32,459,018	22,701,343	574,549	9,183,126
6	32,277,623	22,485,743	620,922	9,170,958

(注)1.金額欄の単位未満は四捨五入 (資料:健康福祉部保険年金課)

しているため、内訳と総額が一致しないことがある。

2.被保険者世帯数および被保険者数については、年度平均の数値である。



## 国民年金の加入者の推移

—各年度末現在— (単位:人)

区分	被保険者数	保険料免除被保険者数	付加年金加入被保険者数
令和2年度	39,464	16,988	2,846
3	39,742	16,648	2,967
4	39,562	17,143	3,003
5	38,656	16,685	2,865
6	38,258	16,551	2,816

(注)被保険者は、第1号被保険者数、任意加入被保険者数の総数である。

(資料:健康福祉部保険年金課)

# 生活保護の推移

—各年度末現在—

(単位:世帯・人・千円)

区 分		令和2年度	3	4	5	6
総 数	世帯	3,041	3,139	3,210	3,268	3,267
	人員	3,879	3,993	4,039	4,143	4,120
	金額	6,240,004	6,370,284	6,549,640	6,734,772	6,719,979

(資料:健康福祉部生活福祉課)

# 介護保険の経理の推移

(単位:千円)

区分		令和2年度	3	4	5	6
収入	総額	29,005,998	30,123,390	30,593,215	31,177,509	32,441,431
	保険料	6,853,945	6,948,526	7,014,047	7,099,401	6,590,067
	国庫支出金等	17,127,099	17,863,785	18,316,565	18,946,587	19,723,878
	繰入金	4,323,352	4,431,869	4,508,574	4,700,986	5,785,228
	その他	701,602	879,210	754,029	430,535	342,258
支出	総額	28,140,200	29,390,909	30,169,309	30,840,330	32,187,377
	管理費等	2,461,060	2,098,801	2,243,291	2,461,989	2,390,065
	保険給付費	25,678,901	26,408,009	27,054,900	28,378,231	29,797,312
	その他	239	884,099	871,118	110	-

(注)単位未満は四捨五入してあるので、合計が一致しない場合がある。

(資料:健康福祉部介護保険課)

# 介護保険の年齢別被保険者・要介護認定者数の推移

—各年4月1日現在— (単位:人)

区分		被保険者数	要介護認定者数計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
令和3年	第1号被保険者									
	65歳以上75歳未満	46,815	1,943	288	385	263	386	267	209	145
	75歳以上	45,640	15,566	2,132	2,567	2,400	3,167	2,317	1,800	1,183
	第2号被保険者									
	40歳以上65歳未満	116,735	313	28	66	30	70	56	31	32
4	第1号被保険者									
	65歳以上75歳未満	46,245	1,948	292	395	245	374	283	206	153
	75歳以上	47,262	16,039	2,241	2,744	2,462	3,185	2,392	1,821	1,194
	第2号被保険者									
	40歳以上65歳未満	116,858	320	25	66	40	70	53	26	40
5	第1号被保険者									
	65歳以上75歳未満	44,257	1,865	300	358	240	380	246	188	153
	75歳以上	49,989	16,681	2,378	2,795	2,530	3,337	2,528	1,887	1,226
	第2号被保険者									
	40歳以上65歳未満	117,158	312	23	70	25	71	55	30	38
6	第1号被保険者									
	65歳以上75歳未満	42,453	1,750	281	348	229	362	252	143	135
	75歳以上	52,822	17,366	2,565	2,955	2,708	3,397	2,600	1,937	1,204
	第2号被保険者									
	40歳以上65歳未満	117,297	337	26	76	40	69	49	31	46
7	第1号被保険者									
	65歳以上75歳未満	41,121	1,687	295	343	210	352	217	136	134
	75歳以上	55,180	17,924	2,786	3,108	2,820	3,338	2,664	1,955	1,253
	第2号被保険者									
	40歳以上65歳未満	117,285	337	28	82	38	68	47	36	38

(注)大津市で介護保険を適用されている市外在住者を含む。

(資料:健康福祉部介護保険課)

学校教育施設の状況

—令和7年5月1日現在—

区 分		学校数(校・園)	学級数(学級)	教員数(人)	就学者数(人)
幼稚園	総数	34	112	217	1,832
	国立	1	5	8	87
	市立	28	89	178	1,523
	私立	5	18	31	222
小学校	総数	38	787	1,185	18,266
	国立	1	18	26	615
	市立	37	769	1,159	17,651
中学校	総数	21	361	694	9,194
	国立	1	9	19	315
	市立	18	340	636	8,556
	私立	2	12	39	323
高 校	総数	14	280	684	9,932
	県立	11	211	519	7,676
	私立	3	69	165	2,256
大 学	総数	6	—	736	9,088
	国立	2	—	458	1,895
	私立	4	—	278	7,193
特別支援学校	総数	3	62	156	297
	国立	1	9	31	58
	県立	2	53	125	239

(注)大学には、短大も含む。

(資料:学校便覧)

児童・生徒・教員数の推移

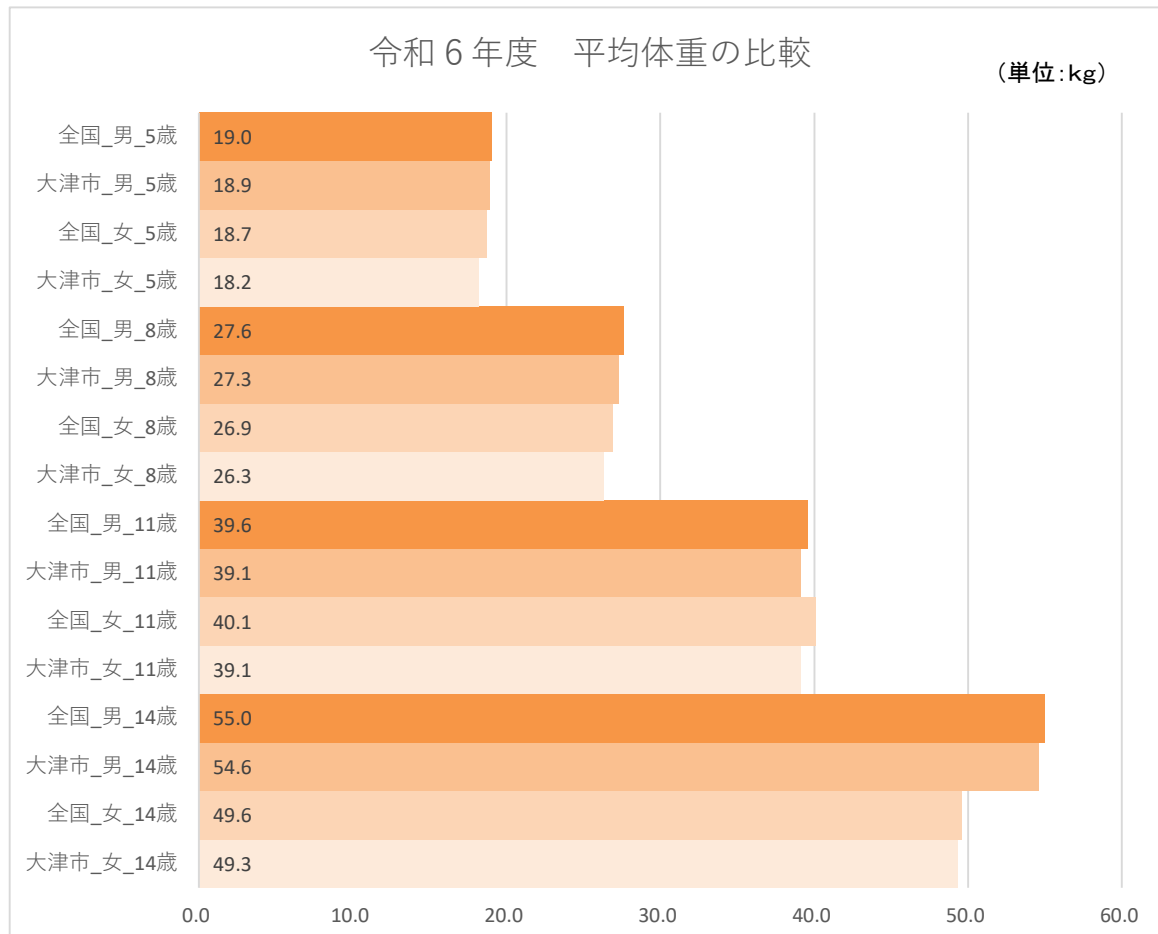
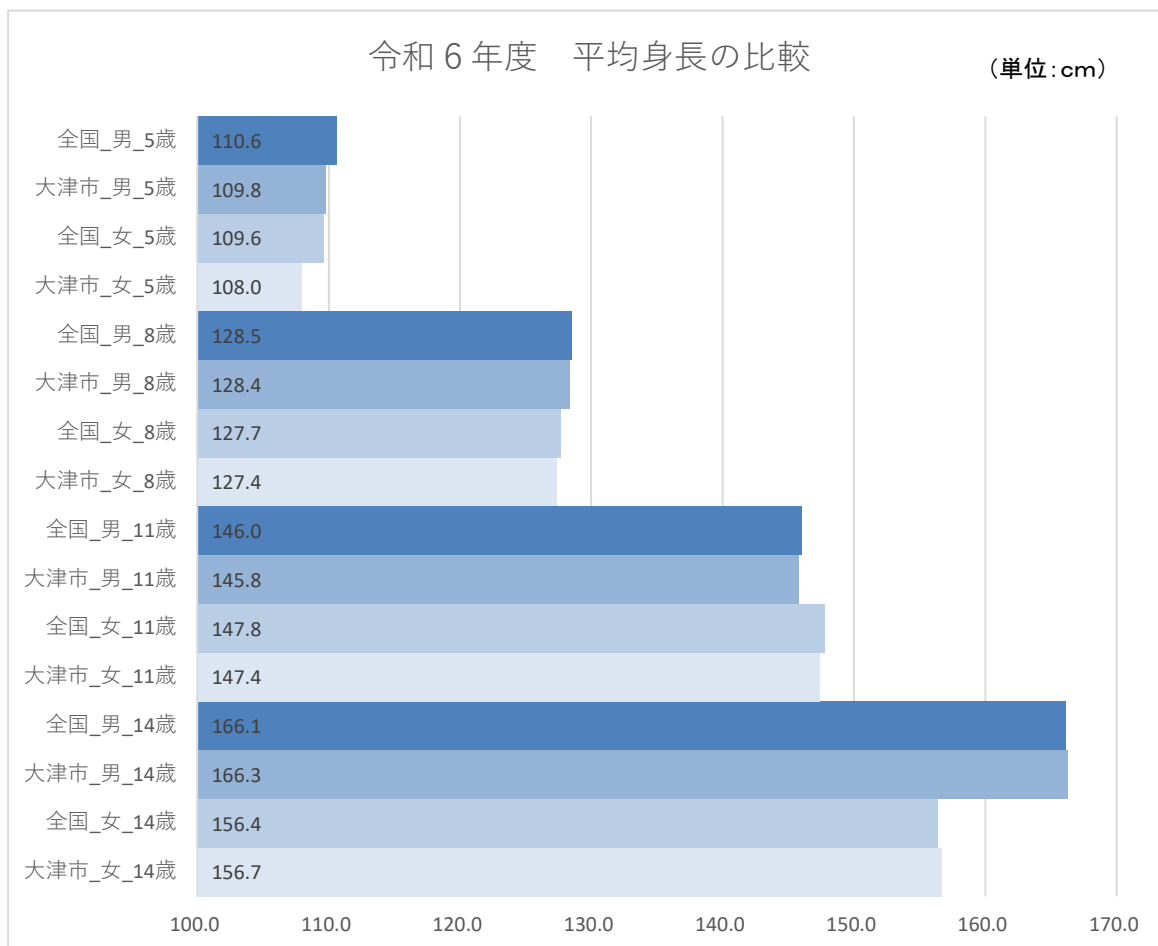
—各年5月1日現在—

(単位:人)

区 分		令和3年	4	5	6	7
幼稚園	園児	2,793	2,566	2,381	2,131	1,832
	教員	267	266	247	247	217
小学校	児童	18,932	18,874	18,715	18,480	18,266
	教員	1,130	1,143	1,160	1,182	1,185
中学校	生徒	9,615	9,562	9,438	9,349	9,194
	教員	690	691	690	701	694

(資料:学校便覧)

# 児童・生徒の平均体位



(資料:こども未来部幼保支援課、教育委員会学校教育課、令和6年度学校保健統計調査)

# 社会体育施設の利用状況

—令和6年度—

(単位:回・人)

施設名	延回数	延人数	施設名	延回数	延人数
総数	12,497	233,257	瀬田南市民運動広場	543	15,600
和邇市民運動広場	3,444	63,877	和邇市民体育館	1,527	28,760
下龍華市民運動広場	405	12,524	坂本市民体育館	900	12,947
堅田なぎさ市民運動広場	332	8,543	石山市民体育館	650	12,159
坂本市民運動広場	387	10,664	田上市民体育館	447	4,655
下阪本市民運動広場	184	4,212	坂本市民格技場	779	8,929
比叡平市民運動広場	302	5,533	桐生若人の広場	101	2,127
山中市民運動広場	15	310	大谷乗馬場	274	1,777
藤尾市民運動広場	1,141	8,748	比良げんき村	-	10,915
逢坂市民運動広場	718	3,268	大津大石淀グラウンド・ゴルフ場	-	8,496
石山市民運動広場	348	9,213			

(資料:市民部スポーツ課)

## 公園・運動施設利用状況の推移

(単位:件・千円)

区分	総数		皇子が丘公園(プール以外)		皇子山総合運動公園		大石スポーツ村	
	利用件数	利用料金	利用件数	利用料金	利用件数	利用料金	利用件数	利用料金
令和2年度	97,504	88,776	12,837	19,126	8,697	28,557	8,471	13,140
3	60,318	96,512	9,332	16,334	11,217	36,002	7,396	9,803
4	68,908	118,264	11,072	23,960	16,605	45,339	4,908	11,855
5	72,906	124,953	11,831	24,249	18,489	49,972	4,666	12,364
6	109,875	126,033	11,574	22,477	19,297	46,333	3,482	17,686

区分	瀬田公園		におの浜ふれあいスポーツセンター		伊香立公園		近江神宮外苑公園	
	利用件数	利用料金	利用件数	利用料金	利用件数	利用料金	利用件数	利用料金
令和2年度	5,059	7,204	60,427	15,355	1,868	5,070	145	324
3	3,524	9,533	26,264	18,048	2,295	5,912	290	880
4	2,993	9,469	30,816	19,819	2,367	7,260	147	562
5	3,299	9,637	32,063	21,171	2,400	6,994	158	566
6	3,289	9,803	69,576	22,014	2,486	7,019	171	701

(注)におの浜ふれあいスポーツセンターの利用件数は

(資料:都市計画部公園緑地課)

延べ人数である。

# 公民館利用状況の推移

(単位:回・人)

区 分	館数	公 民 館 活 動		公民館利用者団体		一 般 利 用	
		回 数	人 員	回 数	人 員	回 数	人 員
令和3年度	28(1)	564	11,366	17,830	202,185	14,222	162,205
4	22(0)	713	15,611	15,892	189,205	14,207	183,839
5	20(0)	759	19,317	13,776	174,564	13,741	186,964
6	20(0)	774	21,737	13,735	174,456	13,777	184,187

(注) 1. 館数の( )内は、分館の数である。

(資料:教育委員会生涯学習課)

2. 令和2年4月以降、一部コミュニティセンターに移行している。

# 生涯学習センター利用状況の推移

(単位:人)

生涯学習センター		文化情報コーナー		科学館		女性会館	
区 分	利用人数	区 分	相談件数	区 分	利用人数	区 分	利用人数
令和2年度	37,922	令和2年度	96	令和2年度	36,580	令和2年度	1,363
3	46,715	3	91	3	56,448	3	1,508
4	63,650	4	94	4	75,338	4	2,127
5	73,872	5	95	5	81,184	5	2,213
6	71,999	6	87	6	99,263	6	2,322
(詳細)							
ホ ー ル	23,846	施 設 情 報	5	実 験 室	1,396	女 性 学 習 室	923
和 室	2,651	学 習 機 会 情 報	1	天 体 観 測 室	930	団 体 連 絡 室	1,399
調 理 実 習 室	398	学 習 グ ル ー プ ・ サークル団体 情 報	65	プ ラ ネ タ リ ウ ム	34,807		
ギ ャ ラ リ ー	12,712	人 材 情 報 (うちボランティア s指導者情報)	2	学 習 指 導	8,138		
各 学 習 室	14,053	学 習 教 材 情 報	2	一 般 公 開	26,457		
レ ク リ ー シ ョ ン 室	5,564	催 事 情 報	6	研 修	83		
美 術 工 芸 室	1,262	そ の 他、市 民 の 生 涯 学 習 を 促 す も の	6	そ の 他	129		
音 楽 室	5,368			展 示 室	62,130		
視 聴 覚 室	5,715			学 習 指 導	8,294		
工 作 室	430			一 般 公 開	53,224		
				研 修	94		
				そ の 他	518		

(資料 :教育委員会生涯学習センター、科学館)

# 市立図書館利用状況の推移

(単位:人・冊)



区 分	来館者数	貸 出 総 数		
		計	一般書	児童書
令和2年度	432,523	1,295,468	860,235	435,233
3	501,244	1,524,847	976,182	548,665
4	501,125	1,494,996	939,408	555,588
5	517,803	1,472,945	914,003	558,942
6	515,139	1,430,667	893,549	537,118
(令和6年度の内訳)				
本 館	238,500	786,519	502,778	283,741
北 図 書 館	187,850	356,955	201,482	155,473
和 邇 図 書 館	88,789	264,528	177,676	86,852
電子図書館	-	22,665	11,613	11,052

- (注) 1. 本館の来館者数には南郷分館も含まれている。 (資料:教育委員会図書館)  
 2. 本館の貸出冊数の中には、南郷分館及び移動図書館も含まれている。  
 3. 和邇図書館の貸出冊数の中には、移動図書館も含まれている。  
 4. 電子図書館は、令和2年度(令和3年2月1日)から導入している。

## 蔵書数の推移

—各年度末現在—

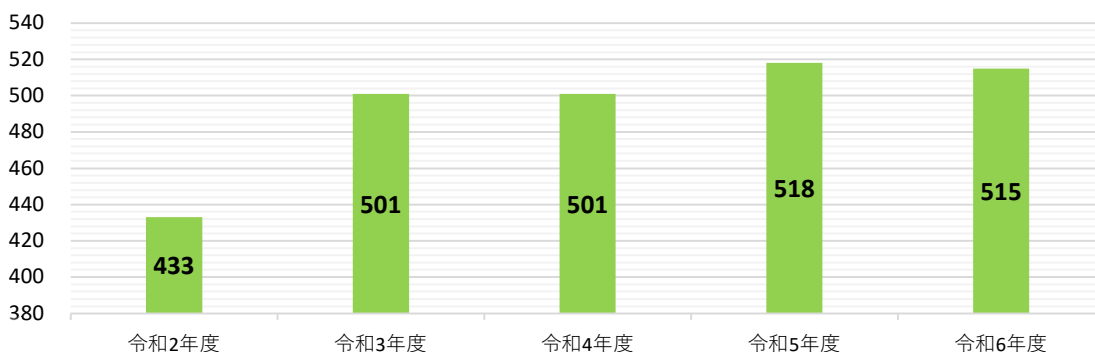
(単位:冊)

区 分	総 数	本 館	北図書館	和邇図書館	電子図書館
令和2年度	824,570	472,948	166,354	179,964	5,304
3	841,664	483,218	167,772	184,124	6,550
4	844,872	488,085	165,987	184,657	6,143
5	859,439	497,391	167,982	187,761	6,305
6	863,794	502,998	168,808	185,789	6,199

- (注) 1. 本館の数値には、南郷分館及び移動図書館も含まれている。 (資料:教育委員会図書館)  
 2. 和邇図書館の数値には、移動図書館も含まれている。  
 3. 上記図書とは別に、視聴覚資料12,731(付録1,157含)点、雑誌44,183冊がある。  
 4. 電子図書館は、令和2年度(令和3年2月1日)から導入している。

## 市立図書館利用状況の推移

■ 来館者数 (千人)



# 指定文化財の状況

—令和7年10月1日現在— (単位:件)

区 分	国 指 定		
	全 国	滋 賀 県	大 津 市
有形文化財	13,547 (1,149)	836 (57)	311 (37)
絵画	2,070 (167)	101 (4)	60 (3)
彫刻	2,743 (142)	381 (4)	96 (3)
工芸品	2,486 (254)	66 (4)	23 (3)
書跡・典籍・古文書	2,735 (299)	79 (21)	55 (17)
考古資料	675 (51)	10 (1)	8 (1)
歴史資料	243 (3)	8 (-)	5 (-)
建造物	2,595 (233)	191 (23)	64 (10)
史跡・名勝・天然記念物	3,390 (176)	82 (3)	23 (-)
史跡	1,917 (65)	46 (2)	16 (-)
名勝	432 (36)	22 (-)	5 (-)
天然記念物	1,041 (75)	14 (1)	2 (-)
無形文化財	102	2	2
民俗文化財	565	7	1
伝統的建造物群保存地区	129	4	1
文化的景観	73	7	-
選定保存技術	96	5	2

区 分	滋賀県指定		大津市指定
	滋 賀 県	大 津 市	
有形文化財	366	76	99
絵画	54	16	22
彫刻	85	11	25
工芸品	54	12	9
書跡・典籍・古文書	74	13	10
考古資料	14	11	7
歴史資料	11	3	5
建造物	74	10	21
史跡・名勝・天然記念物	71	5	15
史跡	45	1	10
名勝	18	4	1
天然記念物	8	-	4
無形文化財	-	-	-
民俗文化財	20	9	11
伝統的建造物群保存地区	-	-	-
文化的景観	-	-	-
選定保存技術	2	-	-

(資料:市民部文化財保護課)

- (注) 1. 有形文化財における( )は、国宝であり、内数になっている。  
 2. 史跡、名勝、天然記念物における( )は、それぞれ、特別史跡、特別名勝、特別天然記念物であり内数になっている。

# 交通

## 自動車保有台数の推移

—各年度末現在— (単位:台)

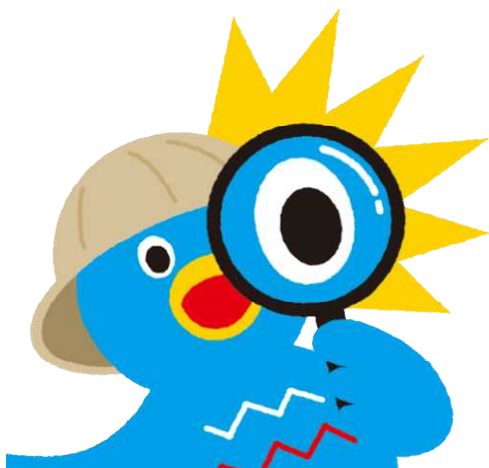
区 分		令和2年度	3	4	5	6
貨 物 用	普 通 車	3,211	3,232	3,281	3,276	3,306
	小 型 車	5,848	5,918	5,976	6,079	6,140
	被 牽 引 車	53	56	61	71	74
乗 合 自 動 車		535	516	490	503	490
乗 用	普 通 車	53,938	54,755	55,855	57,015	58,472
	小 型 車	48,043	46,776	45,931	44,901	43,802
特 種 用 途 車		2,522	2,540	2,598	2,647	2,694
大 型 特 殊 車		272	273	275	273	268
小 型 二 輪 車		4,080	4,258	4,431	4,612	4,732
軽 自 動 車		75,159	75,025	76,202	77,061	77,814
原 付 自 転 車		25,581	24,453	23,755	23,279	22,886
小 型 特 殊 車		2,379	2,324	2,257	2,203	2,145
総 合 計		221,621	220,126	221,112	221,920	222,823

(資料:近畿運輸局滋賀運輸支局他)

## 交通事故の発生件数(人身事故)の推移

区 分		令和2年度	3	4	5	6
事 故 件 数 ( 件 )		733	656	605	626	640
死 傷 者 数 ( 人 )	自 動 車	486	461	459	474	471
	二 輪 車	164	138	117	116	113
	自 転 車	119	91	99	87	104
	歩 行 者	117	115	83	99	117
	そ の 他	-	4	-	-	3
	合 計	886	809	758	776	808

(資料:市民部自治協働課)



# JR市内各駅の乗車人員の推移

(単位:千人)

区 分	令和4年度			5			6		
	定期	定期外	合計	定期	定期外	合計	定期	定期外	合計
琵琶湖線	17,497	5,856	23,354	17,827	6,502	24,329	18,002	6,715	24,718
大津駅	4,387	1,480	5,867	4,419	1,650	6,069	4,502	1,699	6,201
膳所駅	3,149	1,058	4,207	3,219	1,195	4,414	3,228	1,250	4,479
石山駅	5,456	1,821	7,278	5,559	2,012	7,570	5,572	2,104	7,676
瀬田駅	4,505	1,496	6,001	4,630	1,646	6,276	4,700	1,662	6,362
湖西線	10,125	3,749	13,874	10,284	4,123	14,406	10,270	4,208	14,479
北小松駅	67	22	88	65	27	92	55	26	82
近江舞子駅	182	85	267	178	102	279	171	107	278
比良駅	458	65	523	455	67	521	439	67	506
志賀駅	193	115	308	190	132	322	183	153	335
蓬萊駅	278	40	318	268	42	310	264	43	307
和邇駅	555	156	711	546	167	713	535	166	702
小野駅	679	187	866	693	199	892	681	200	881
堅田駅	1,870	738	2,607	1,889	811	2,699	1,875	841	2,716
おごと温泉駅	1,458	448	1,906	1,472	509	1,981	1,468	520	1,988
比叡山坂本駅	1,334	559	1,893	1,404	621	2,024	1,437	642	2,079
唐崎駅	931	300	1,231	953	326	1,280	968	340	1,308
大津京駅	2,120	1,034	3,154	2,171	1,121	3,293	2,194	1,103	3,297
総 数	27,622	9,605	37,228	28,111	10,625	38,735	28,272	10,923	39,197

(資料:西日本旅客鉄道(株)近畿統括本部京滋支社)

(注)1. 乗車の人数は1日平均の値に365日に乗じたもの。(令和5年度は閏年のため、366日に乗じています)

2. 単位未満は四捨五入してあるため、合計が合わない場合がある。

# 京阪電車市内各駅の乗車人員の推移

(単位:千人)

区 分	令和4年度			5			6		
	定期	定期外	合計	定期	定期外	合計	定期	定期外	合計
京津線	288	283	571	274	264	538	268	304	572
上栄町駅	101	134	235	99	137	236	99	153	252
大谷駅	19	35	54	19	22	41	19	29	48
追分駅	168	114	282	156	105	261	150	122	272
石山坂本線	6,737	3,768	10,505	6,902	3,956	10,858	6,933	4,886	11,819
坂本比叡山口駅	345	156	501	356	140	496	359	220	579
松ノ馬場駅	170	99	269	176	120	296	196	115	311
穴太駅	108	55	163	107	49	156	120	56	176
滋賀里駅	237	142	379	244	151	395	243	164	407
南滋賀駅	257	118	375	259	128	387	275	166	441
近江神宮前駅	132	100	232	133	100	233	147	145	292
京阪大津京駅	627	416	1,043	660	437	1,097	628	457	1,085
大津市役所前駅	419	138	557	414	120	534	416	299	715
三井寺駅	146	136	282	163	125	288	153	166	319
びわ湖浜大津駅	461	495	956	489	518	1,007	469	554	1,023
島ノ関駅	239	142	381	226	147	373	227	182	409
石場駅	293	220	513	328	281	609	335	311	646
京阪膳所駅	765	361	1,126	790	393	1,183	792	518	1,310
錦駅	254	77	331	254	85	339	264	99	363
膳所本町駅	461	143	604	448	146	594	436	161	597
中ノ庄駅	138	111	249	138	109	247	145	126	271
瓦ヶ浜駅	164	85	249	167	93	260	172	97	269
栗津駅	140	95	235	150	97	247	154	104	258
京阪石山駅	794	408	1,202	811	433	1,244	823	477	1,300
唐橋前駅	269	133	402	285	139	424	278	199	477
石山寺駅	318	138	456	304	145	449	301	270	571
総 数	7,025	4,051	11,076	7,176	4,220	11,396	7,201	5,190	12,391

(資料:京阪電気鉄道(株))

(注)乗車の人数は1日平均の値に365日に乗じたもの。(令和5年度は閏年のため、366日に乗じています)

来訪者数(地区別)の推移

(単位:千人)

区 分	総 数	志賀地区	堅田地区	雄琴地区 坂本地区	浜大津地区 膳所地区	石山地区 南郷地区	瀬田地区
令和2年	7,563	1,358	552	1,893	2,671	751	337
3	7,364	1,457	504	1,777	2,486	726	415
4	9,244	1,569	603	2,157	3,649	795	470
5	10,478	1,645	641	2,498	4,341	874	482
6	11,325	1,601	700	2,589	4,397	1,541	496
令和6年 1月	995	87	37	153	455	119	104
2	629	108	43	120	204	113	40
3	821	99	51	171	339	132	29
4	969	110	46	300	360	127	27
5	999	153	70	244	346	151	35
6	793	106	53	174	309	122	29
7	807	194	58	155	275	102	24
8	1,370	250	90	227	622	116	65
9	939	166	76	197	350	121	29
10	1,097	136	63	235	495	134	35
11	1,174	105	67	408	356	191	48
12	772	88	47	205	287	114	32

(注)1. 琵琶湖大橋及び近江大橋の利用者数は含まない。

(資料:産業観光部観光振興課)

2. 志賀地区…小松・木戸・和邇・小野

堅田地区…葛川・伊香立・真野・堅田・仰木

雄琴地区…雄琴

坂本地区…日吉台・坂本・下阪本・唐崎・滋賀・山中比叡平

浜大津地区…長等・中央・逢坂・藤尾

膳所地区…平野・膳所・富士見

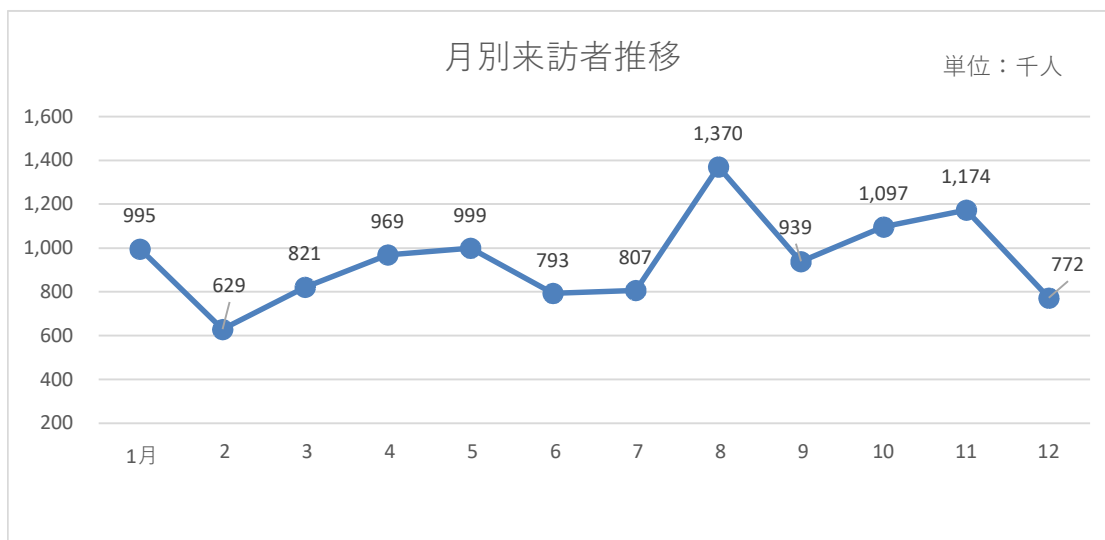
石山地区…晴嵐・石山

南郷地区…南郷・田上・大石

瀬田地区…瀬田・上田上の各地区である。



3. 単位未満は四捨五入してあるため、合計と内訳の数値が一致しない場合がある。

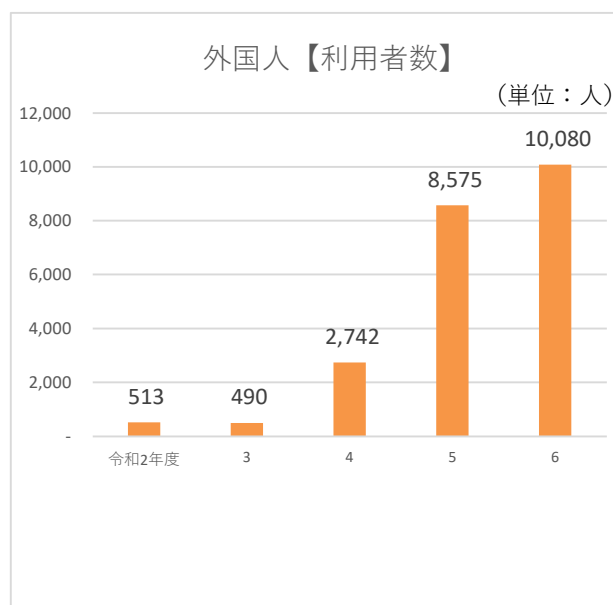
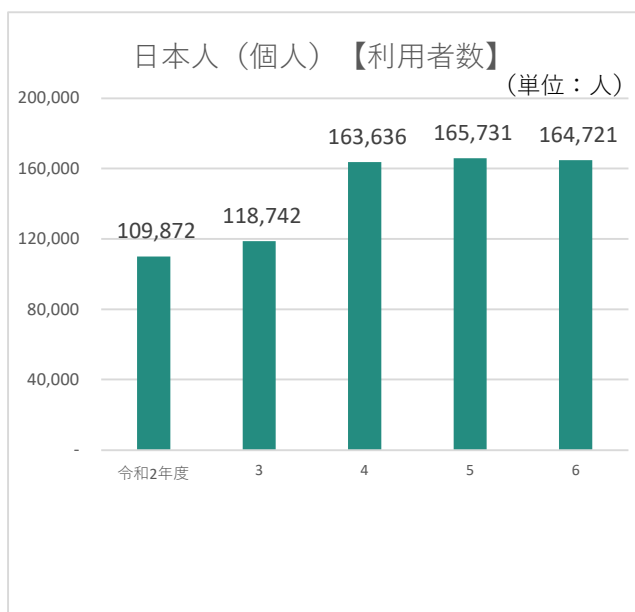


# 観光案内所利用者数の推移

(単位：人)

区分	利 用 者 数		
	総 数	日本人(個人)	外国人
令和2年度	110,385	109,872	513
3	119,232	118,742	490
4	166,378	163,636	2,742
5	174,306	165,731	8,575
6	174,801	164,721	10,080
令和6年4月	15,197	14,212	985
5	16,752	15,821	931
6	13,136	12,437	699
7	13,418	12,686	732
8	14,887	14,030	857
9	15,143	14,419	724
10	17,986	17,017	969
11	20,536	19,599	937
12	14,593	13,670	923
令和7年1月	10,977	10,056	921
2	9,303	8,635	668
3	12,873	12,139	734

(資料：産業観光部観光振興課)



# 大津略年表

西暦	年号	事項
縄文	早期	縄文土器がつくられ、石山でセタシジミなどの貝や魚をとり、狩猟をおこなう人々が暮らしはじめる(石山貝塚)
〃	晚期	滋賀里の湖辺に集落や墓が営まれる(滋賀里遺跡)
古墳	前期	膳所茶臼山古墳や皇子山1号古墳がつくられる
667	天智 6年	天智天皇が都を大津に移す
672	天武 元年	壬申の乱が起こり、大友皇子は敗れ、大海人皇子は都を飛鳥に移す
747	天平 19年	良弁僧正、聖武天皇によって石山寺が建てられるという
788	延暦 7年	最澄が比叡山を創建(延暦寺のはじまり)
794	〃 13年	桓武天皇が古津を大津と改称
857	天安 元年	相坂(逢坂)・大石・龍華の3カ所に関を置く
866	貞観 8年	円珍が園城寺(三井寺)を復興する
1081	永保 元年	延暦寺衆徒が園城寺を焼き討ちし、堂舎の大半が焼失する
1180	治承 4年	以仁王・源頼政が平家追討のため挙兵、園城寺に籠る。のち、宇治で敗死
1184	元暦 元年	源範頼、源義経の軍に追われ、木曾義仲と今井兼平が栗津で敗死
1441	嘉吉 元年	坂本の馬借が、近江守護六角満綱の京都宿所を襲撃する(嘉吉の土一揆)
1468	応仁 2年	延暦寺が堅田を攻める(堅田大責)
1571	元龜 2年	織田信長が延暦寺を焼き打ち
1575	天正 3年	織田信長の命により、山岡景隆等が瀬田橋を架ける
1586	〃 14年	この頃、坂本の城が大津に移される
1587	〃 15年	浅野長吉が大津百艘船定に5カ条の高札を与える(大津百艘船の成立)
1600	慶長 5年	関ヶ原の戦いを前に京極高次(東軍)が大津城で西軍を迎え撃つ
1601	〃 6年	この頃、大津から膳所に城が移される
1651	慶安 4年	本多俊次が膳所藩主となり、明治維新まで本多氏の世襲
1685	貞享 2年	松尾芭蕉が初めて大津を訪れる
1699	元禄 12年	大津の人口17,810人、戸数は 4,726戸
1771	明和 8年	大津港の着米100万俵に達する
1869	明治 2年	加賀の大聖寺藩が汽船「一番丸」を就航
1871	〃 4年	廃藩置県により市域内では膳所県・佐野県などができる
1880	〃 13年	京都・大津間に鉄道開通
1882	〃 15年	大津・長浜間鉄道の湖上連絡船を就航
1889	〃 22年	大津町制が施行
1890	〃 23年	琵琶湖と京都を結ぶ疏水完工
1891	〃 24年	大津事件おこる(ロシア皇太子、京町通りで遭難)
1896	〃 29年	琵琶湖大洪水(最高水位4mに達する)
1898	〃 31年	大津町が大津市に(人口32,446人、世帯数5,826世帯、面積14.20km <sup>2</sup> )
1902	〃 35年	県下最初の公園として長等公園を開設
1905	〃 38年	南郷洗堰が完成
1906	〃 39年	県下初の市内電話が開通
1910	〃 43年	ガス供給開始
1912	大正 元年	京都三条・札の辻間に電車開通
1914	〃 3年	浜大津・石山間に電車開通
1920	〃 9年	第1回国勢調査(人口31,456人、世帯数7,336世帯)

## 大津略年表(続)

西暦	年号	事 項
1932	昭和 7年	滋賀村と合併(5月10日)人口42,364人、面積28.39km <sup>2</sup> となる
1933	" 8年	膳所・石山両町と合併(4月1日)人口69,116人、世帯数12,961世帯、面積62.48km <sup>2</sup> となる
1934	" 9年	室戸台風で、瀬田川鉄橋上の列車転覆
1936	" 11年	大津市民病院を開院(旧大津回生病院)
1941	" 16年	大津連隊区司令部の復活
1944	" 19年	膳所中、大津市女、県女などに勤労働員令
1945	" 20年	アメリカ軍が大津に進駐
1947	" 22年	警防団から消防団に組織がえ
1950	" 25年	市立大津公民館が発足
1951	" 26年	雄琴、坂本、下阪本、大石、下田上の五ヵ村と合併(4月1日)人口102,860人、世帯数22,292世帯、面積154.50km <sup>2</sup> となる
1956	" 31年	東海道本線電化完成
1958	" 33年	キャンプA地区返還される(現在の市民文化会館、大津市歴史博物館、大津市役所、大津商業高校などに転用)市制60周年事業行う(第1回体操祭開く、市民の歌発表、市章の改定、新大津市史の発刊など)
1961	" 36年	市民憲章の制定
1963	" 38年	住居表示整備事業に着手
1964	" 39年	琵琶湖大橋完成、市衛生処理場操業開始
1965	" 40年	木ノ岡団地起工(最初の公社事業)
1966	" 41年	第2次湖面埋立工事 第1回市民体育大会開く、湖岸道路全線開通(浜大津～蛸谷)
1967	" 42年	瀬田、堅田両町と合併(4月1日)人口159,442人、世帯数45,901世帯、面積303.68km <sup>2</sup> となる、大津市役所庁舎移転(御陵町)、滋賀刑務所跡に初の公団住宅(本丸町)
1968	" 43年	びわこ大博覧会を開催、大津駅前都市改造事業本格化
1969	" 44年	瀬田駅開業、江若鉄道廃線、下水道終末処理場オープン
1970	" 45年	東海道本線複々線化完成(京都～草津)
1971	" 46年	大津市役所庁舎別館完成
1972	" 47年	びわこを美しくする運動実施、びわ湖放送(テレビ)本放送開始(4月1日)
1973	" 48年	大津市初の消防艇「おおつ」完成
1974	" 49年	国鉄湖西線開通(7月20日)、近江大橋開通(9月26日)
1975	" 50年	市民会館(4月3日)オープン、「点字広報」第1号発行、花折トンネル開通(6月9日)
1976	" 51年	大津市北部衛生プラント完成(4月20日)、県人口100万人に(7月1日)
1977	" 52年	大津市の人口20万人に(10月20日)
1978	" 53年	市制80周年事業行う(新修大津市史の発刊等)、フェノロサ来日100周年記念行事開かれる(フェノロサの遺族ら招へい)、皇子山総合運動公園陸上競技場改築完成
1979	" 54年	天然ガス転換を行う、全国高校総体皇子山陸上競技場を主会場に開催
1980	" 55年	「広報おおつ」発刊500号を迎える、「滋賀県琵琶湖の富栄養化の防止に関する条例」制定、大津市水道事業50周年と真野浄水場の通水

## 大津略年表(続)

西暦	年号	事 項
1981	昭和 56年	第36回国民体育大会開催(夏季大会9月13日～16日、秋季大会10月13日～18日)、第17回身体障害者スポーツ大会開催(10月24日～25日)、大津市立図書館オープン(11月27日)
1982	〃 57年	ふるさと都市大津市民運動推進会議発足(2月25日)
1983	〃 58年	大津クリーンセンターオープン(11月21日)
1984	〃 59年	第1回世界湖沼会議開催(8月27日～31日) 湖西流域下水道浄化センター供用開始(11月1日)
1985	〃 60年	窓口事務の効率化を図る住民情報オンラインシステムが稼動(2月12日) 大津市・志賀町行政事務組合一般廃棄物最終処分場が供用開始(4月1日) 勤労福祉センター「打出浜会館」オープン(5月13日)
1986	〃 61年	緑の散歩道「大津絵のみち」(皇子山陸上競技場～三保ヶ崎)が完成(4月11日) 野外活動施設「比良げんき村」(旧志賀町)オープン(4月1日)
1987	〃 62年	大津市ガス事業50周年
1988	〃 63年	途中バイパスが開通(4月5日)、京滋バイパスが開通(8月29日)、大津市公設地方卸売市場が開設(10月5日)
1989	平成 元年	大津市の人口25万人に(3月11日) 湖西道路全線開通(坂本北IC～志賀IC)(3月23日) 大津市役所庁舎新館オープン(4月1日) 大津市・志賀町行政事務組合クリーンセンター焼却施設が供用開始(4月1日) 龍谷大学瀬田キャンパス開校(4月11日) 大津市第二南部不燃物処理地が竣工(5月26日)
1990	〃 2年	大津市歴史博物館、市民文化会館が完成(3月29日) ねんりんピック'90びわこ大会開催(9月29日～10月2日) 大津市歴史博物館がオープン(10月28日) 大津市総合計画基本計画-平成3年～12年度-策定(12月)
1991	〃 3年	大津市・志賀町行政事務組合クリーンセンター粗大ごみ処理施設が供用開始(4月1日)
1992	〃 4年	湖岸堤道路・大萱～木浜間が開通(1月30日) なぎさ公園おまつり広場が完成(4月3日) 生涯学習センターがオープン(4月10日) 和邇図書館(旧志賀町)オープン(7月1日)
1993	〃 5年	大津市・志賀町行政事務組合志賀聖苑がオープン(4月1日) 北部地域文化センター、北図書館オープン(7月25日)
1994	〃 6年	特別養護老人ホーム「榛原の里」オープン(4月1日) 大田廃棄物最終処分場竣工(7月17日) 大津クリーンセンター最終処分場竣工(8月8日) 比叡山延暦寺が世界文化遺産に登録(12月17日)
1995	〃 7年	西大津バイパス全線開通(2月25日) 大津港に大噴水完成(3月11日) 伝統芸能会館オープン(5月20日)、長等創作展示館オープン(5月27日)

## 大津略年表(続)

西暦	年号	事 項
1996	平成 8年	JR膳所駅の歩行者用南北連絡道路完成(3月28日) 「西大津バイパス」と「湖西道路」のドッキング開通式(4月11日) 老人保健施設「ケアセンターおおつ」完成(4月23日)
1997	〃 9年	浜大津公共駐車場・スカイプラザが起工(6月23日) 瀬田公園体育館が竣工(9月6日)
1998	〃 10年	明日都浜大津が竣工(3月26日) 市制100周年(10月1日)
2000	〃 12年	旧志賀町役場新庁舎完成(2月1日)、「やまびこ総合支援センター」開設(4月1日) G8環境大臣会合(4月7日～9日)
2001	〃 13年	大津市総合計画基本計画-平成13年～22年度-策定(3月) 大津市が特例市に移行(4月1日) 大津市ファミリーサポートセンターが開設(7月2日) 第9回世界湖沼会議(11月11日～16日)
2002	〃 14年	柳が崎湖畔公園オープン(4月27日) 温泉保養交流施設「比良とびあ」(旧志賀町)オープン(6月1日) 大津市役所がISO14001の認証を取得(9月18日) 「広報おおつ」発刊1000号に(10月15日) 南大津大橋竣工(10月20日)
2003	〃 15年	浜大津周辺歩行者デッキ「浜大津スカイクロス」竣工(2月20日) 第3回世界水フォーラム開催(3月16日～23日) 大津市交通バリアフリー基本構想を策定(3月19日) 大津市の人口30万人突破(7月29日) 大津市が全国で10番目の古都に指定(10月10日) 日本女性会議2003おおつ開催(10月17日～18日)
2004	〃 16年	公的個人認証サービス開始(1月29日) 科学館プラネタリウムリニューアルオープン(3月20日) におの浜ふれあいスポーツセンターオープン(6月2日) 大津市自治会50周年記念式典(10月31日)
2005	〃 17年	石山駅の広場デッキと京阪石山駅新駅舎オープン(4月1日) 世界花火大会滋賀(4月18日～22日) 湖西道路が無料開放となる(8月1日)
2006	〃 18年	大津市と志賀町合併(3月20日) 大津市志賀衛生プラントが竣工(11月9日) 大津市総合計画策定(12月20日)
2007	〃 19年	大津市国民保護計画施行(2月23日) 琵琶湖の境界設定による市域拡張(9月28日)
2008	〃 20年	大津市と鈴鹿市が災害時相互応援協定を締結(3月25日) 市制110周年(10月1日)
2009	〃 21年	おおつ光ルくん、大津市観光キャラクターに任命(2月18日) 大津市が中核市へ移行(4月1日) 動物愛護センターが竣工(8月27日)

## 大津略年表(続)

西暦	年号	事 項
2010	平成 22年	企業局お客様センター開設(4月1日) 旧大津公会堂グランドオープン(4月23日)
2011	〃 23年	おごと温泉観光公園オープン(2月1日) 東部子ども療育センター竣工(3月29日) 大津びわこ競輪場廃止(3月31日) 大津市「結の湖都」協働のまちづくり推進条例施行(4月1日) 市民憲章制定50周年(10月1日) 「赤ちゃんの駅」市内132カ所でスタート(10月10日)
2012	〃 24年	大津市初の幼保一体化施設「やまのこひろば」竣工(3月28日) 国道161号志賀バイパス(北小松～北比良間)市道近江舞子線(市道幹1114号線)開通(12月8日)
2015	〃 27年	北消防署新庁舎棟完成(1月15日) 道の駅「妹子の郷」オープン(8月4日)
2016	〃 28年	北部地域総合消防防災センター運用開始(3月1日) 大津祭が国の重要無形民俗文化財に指定(3月2日) 大津市総合計画基本構想-平成29年度～40年度-策定(9月30日) JR大津駅駅舎・大津駅観光案内所リニューアルオープン(10月1日)
2017	〃 29年	滋賀レイクスターズホームタウン決定セレモニー(2月4日) 膳所駅橋上駅舎および南北連絡通路完成(6月24日)
2018	〃 30年	京阪電車大津線4駅名改称(3月17日) 大津市制120周年(10月1日) 第1回おおつ光ルくん杯競技かるた世界大会(11月10日)
2019	〃 31年 令和 元年	膳所駅北駅前広場竣工(3月13日) 近江神宮外苑公園(BRANCH PARK)オープン(11月29日) 新東部学校給食共同調理場竣工(12月24日)
2020	〃 2年	全市立中学校で学校給食開始(1月9日) 100周年 第21回国勢調査実施(10月1日)
2021	〃 3年	電子図書館利用サービス開始(2月1日) 新環境美化センター操業開始(7月1日) 大津駅100周年(8月1日) 大津市科学館展示ホール来館者100万人達成(8月18日)
2022	〃 4年	作家今村翔吾氏が大津市文化特別賞受賞(3月22日) 外輪船ミシガン就航40周年(4月29日) 和邇図書館開館30周年(7月1日) 新北部クリーンセンター操業開始(7月1日)
2023	〃 5年	三井寺の国宝「智証大師円珍関係文書典籍-日本・中国の文化交流史-」がユネスコ世界の記憶に登録が決定(5月24日)
2024	〃 6年	JR湖西線開通50周年(7月20日) 中消防署新庁舎竣工(11月22日)
2025	〃 7年	琵琶湖疏水施設が国宝・重要文化財に指定(8月27日) 坂本城跡が国指定史跡に指定(9月18日) 第79回国民スポーツ大会開催(9月28日～10月8日)、第24回全国障害者スポーツ大会開催(10月25日～10月27日) 大津祭の曳山行事等がユネスコ無形文化遺産に登録(12月11日)

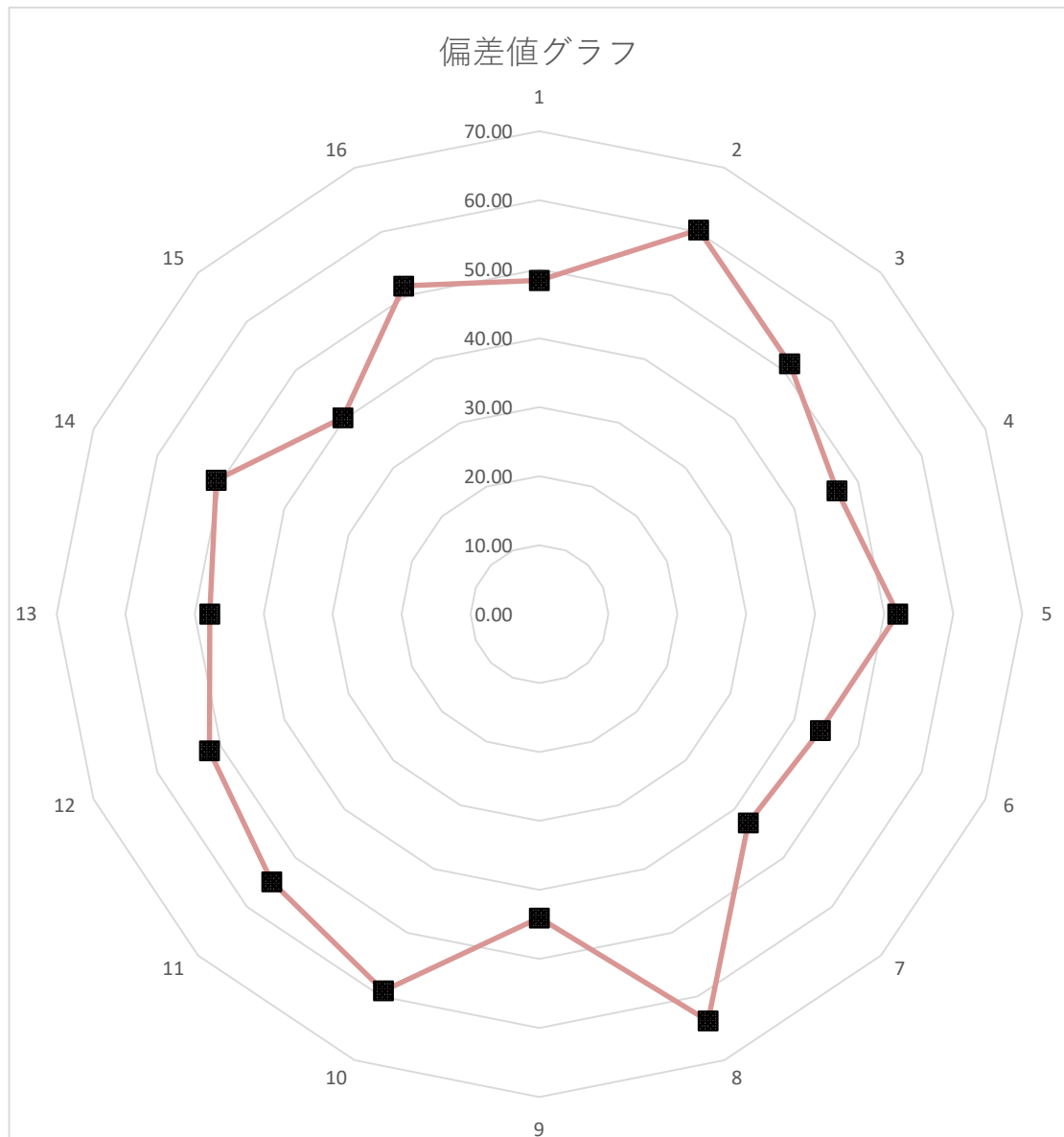
大津市の偏差値

グラフNo.	1	2	3	4	5	6	7	8
区分	総人口 (R6.3.31) 人	年少年齢 人口比率 %	生産年齢 人口比率 %	世帯数 世帯	行政区域 面積 km <sup>2</sup>	人口密度 人/km <sup>2</sup>	病床数(10 万人当たり) 床	ごみ排出量 (1人1日当 たり) g/人日
大津市の値	343,371	12.9	59.3	157,531	464.51	739	1,142.5	780
偏差値	48.40	60.29	51.32	46.69	51.96	44.08	42.83	63.83

グラフNo.	9	10	11	12	13	14	15	16
区分	ごみリサ イクル率 %	下水道処 理人口普 及率 %	給水人口 普及率 %	新築延床 面積(1住 宅当たり) m <sup>2</sup>	蔵書冊数 (1人当 たり) 冊	財政力 指数	一般行政職 員数(1000 人 当たり) 人	ラスパイレス 指数
大津市の値	14.1	98.5	100.0	87.1	2.651	0.775	3.4	99.5
偏差値	44.07	59.11	54.90	51.80	47.81	50.72	40.26	51.46

(注)1.平均値=50.00

2.中核市(62市)を用いているため、令和6年度都市要覧の数値である。



# 大津市ランキング

## 全国版

総務省「統計からみる市区町村のすがた2024」のデータを元に全国1,741市区町村の中で大津市のランキングを算出(区は、特別区のみを対象としています。)

◆人口総数(令和2年国勢調査)	71位	(345,070人)
◆15歳未満人口	63位	(45,482人)
◆出生数	64位	(2,350人)
◆就業者数	71位	(151,714人)
◆面積	233位	(464.51km <sup>2</sup> )
◆事業所数(民営)	99位	(11,230事業所)
◆持ち家数	53位	(107,930戸)
◆高等学校数	66位	(13校)
◆図書館数	140位	(5館)
◆他市区町村への通勤者数	66位	(64,349人)
◆課税対象所得	78位	(597,297百万円)
◆一般病院数	107位	(13施設)
◆介護老人福祉施設数	70位	(18施設)

## 中核市版

中核市市長会「令和6年度都市要覧」のデータを元に全国の中核市62市の中で大津市のランキングを算出

◆年少人口比率(15歳未満)	10位	(12.9%)
◆ごみ一人一日あたり排出量(少ない順)	5位	(780g/人日)
◆観光客入込み客数	6位	(10,477,202人)
◆テニスコート施設数	2位	(20箇所)
◆海外姉妹・友好都市数	11位	(5箇所)

◆1世帯あたりの年間支出金額(3か年平均)

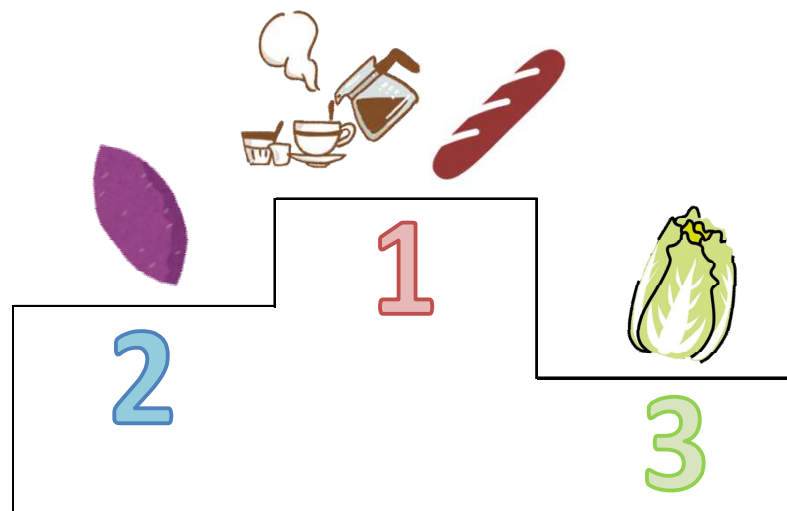
(2022年～2024年家計調査)

コーヒー	1位 (9,988円)
そうざい材料セット	2位 (9,507円)
ハム	2位 (5,807円)
コロッケ	2位 (3,172円)
パン	3位 (38,898円)
牛乳	3位 (17,760円)
キャンデー	3位 (2,950円)
さつまいも	3位 (1,681円)

◆1世帯あたりの年間購入数量(3か年平均)

(2022年～2024年家計調査)

パン	1位 (53,964g)
食パン	1位 (24,517g)
たまねぎ	1位 (18,332g)
コーヒー	1位 (3,399g)
生うどん・そば	2位 (13,211g)
さつまいも	2位 (3,573g)
マーガリン	2位 (979g)
はくさい	3位 (10,330g)



# 大津市の統計情報「おおつ統計なび」について

### ◆「おおつ統計なび」とは…

大津市ホームページ内にある大津市の様々な統計データを集約した統計情報のページで、住民基本台帳による各種人口統計表や刊行している統計書、また市民の皆様にご協力をいただいた国勢調査や経済センサスなどの基幹統計調査の調査結果を掲載しています。

また、家計や小売物価など生活に密着した統計調査の結果も掲載しており、これまで以上に「統計調査」を身近なものに感じていただければと思っております。

### ◆掲載内容(令和8年3月末現在)

1. 住民基本台帳による各種人口統計表
2. 「統計年鑑」及び「おおつデータブック」に関するデータ
3. 主な統計調査結果(国勢調査、経済センサス、住宅・土地統計調査、家計調査等)
4. 中核市都市要覧
5. 統計調査のお知らせ

### ◆各項目詳細

#### 1. 住民基本台帳による各種人口統計表

##### 男女別・学区別人口統計表

内 容: 男女別の人口や世帯数を学区毎に掲載している。

更新時期: 毎月上旬に更新

##### 男女別・町丁別人口統計表

内 容: 男女別の人口や世帯数を町丁毎に掲載している。

更新時期: 毎年4月及び10月の月上旬に更新

##### 年齢別・学区別人口統計表

内 容: 年齢別の人口を学区毎に掲載している。(5歳毎、1歳毎、生産年齢毎)

更新時期: 毎月上旬に更新

##### 年齢別・町丁別人口統計表

内 容: 年齢別の人口を町丁毎に掲載している。(5歳毎)

更新時期: 毎年4月及び10月の月上旬に更新

##### 学区別人口・世帯数の年別推移

内 容: 人口及び世帯数の推移を学区毎に掲載している。(平成11年以降)

更新時期: 毎年4月上旬に更新

## 2. 「統計年鑑」・「おおつデータブック」に関するデータ

### 統計年鑑

内 容：本市の人口・経済・社会・文化などの各分野にわたる基礎的な統計資料を総合的に収録した統計書を年別・カテゴリ別に掲載している。

更新時期：毎年4月頃

### おおつデータブック

内 容：各種統計情報をはじめ全国上位ランキング(大津市)などユニークな情報も取り入れて掲載している。

更新時期：毎年4月頃

## 3. 主な統計調査結果

各種統計調査結果のうち、大津市のデータを抜粋し、掲載している。

### 国勢調査

人口、世帯数、労働力状態、昼夜間人口など

### 経済センサス

全事業所の地域別、産業別、規模別での事業所数、従業者数など

### 住宅・土地統計調査

住宅の構造・タイプ、住宅・住環境に対する意識など

### 小売物価統計調査

消費生活上、重要な商品の小売価格、サービス料金、賃金など

### 人口動態調査

人口動態にかかる事象(出生、死亡、婚姻、離婚など)など

### 全国家計構造調査(旧全国消費実態調査)

全国及び地域別の世帯の消費・所得・資産に係る水準、構造、分布など

### 家計調査

全国平均の家計収支など

## 4. 中核市都市要覧

人口、福祉、産業、都市計画など様々な項目について、中核市の各都市を比較した統計表  
(外部リンク) [中核市市長会 都市要覧](#)

## 5. 統計調査のお知らせ

各種統計調査の実施予定や協力をお願い、統計書の刊行のお知らせなど

# 年 齢 早 見 表

## 令和 8 年（2026年）用

生 年	西 暦	年 齢	生 年	西 暦	年 齢	生 年	西 暦	年 齢
大正3	1914	112	27	1952	74	2	1990	36
4	1915	111	28	1953	73	3	1991	35
5	1916	110	29	1954	72	4	1992	34
6	1917	109	30	1955	71	5	1993	33
7	1918	108	31	1956	70	6	1994	32
8	1919	107	32	1957	69	7	1995	31
9	1920	106	33	1958	68	8	1996	30
10	1921	105	34	1959	67	9	1997	29
11	1922	104	35	1960	66	10	1998	28
12	1923	103	36	1961	65	11	1999	27
13	1924	102	37	1962	64	12	2000	26
14	1925	101	38	1963	63	13	2001	25
15	1926	100	39	1964	62	14	2002	24
昭和元	1926	100	40	1965	61	15	2003	23
2	1927	99	41	1966	60	16	2004	22
3	1928	98	42	1967	59	17	2005	21
4	1929	97	43	1968	58	18	2006	20
5	1930	96	44	1969	57	19	2007	19
6	1931	95	45	1970	56	20	2008	18
7	1932	94	46	1971	55	21	2009	17
8	1933	93	47	1972	54	22	2010	16
9	1934	92	48	1973	53	23	2011	15
10	1935	91	49	1974	52	24	2012	14
11	1936	90	50	1975	51	25	2013	13
12	1937	89	51	1976	50	26	2014	12
13	1938	88	52	1977	49	27	2015	11
14	1939	87	53	1978	48	28	2016	10
15	1940	86	54	1979	47	29	2017	9
16	1941	85	55	1980	46	30	2018	8
17	1942	84	56	1981	45	31	2019	7
18	1943	83	57	1982	44	令和元	2019	7
19	1944	82	58	1983	43	2	2020	6
20	1945	81	59	1984	42	3	2021	5
21	1946	80	60	1985	41	4	2022	4
22	1947	79	61	1986	40	5	2023	3
23	1948	78	62	1987	39	6	2024	2
24	1949	77	63	1988	38	7	2025	1
25	1950	76	64	1989	37	8	2026	0
26	1951	75	平成元	1989	37			

(注) 年齢は、誕生日以降の満年齢です。

誕生日前の年齢は「1」を引いてください。

## 都市宣言

1 大津国際文化観光都市建設に関する決議	昭和33年3月11日
2 公明選挙都市宣言に関する決議	昭和38年3月22日
3 勤労環境整備健康都市宣言に関する決議	昭和39年11月7日
4 交通安全都市宣言	昭和40年9月30日
5 青少年健全育成都市宣言	昭和41年6月18日
6 世界連邦平和都市宣言に関する決議	昭和44年3月20日
7 ふるさと都市宣言に関する決議	昭和58年9月20日
8「ふるさと都市大津」恒久平和都市宣言に関する決議	昭和62年6月17日
9 交通安全教育都市宣言に関する決議	昭和62年6月17日
10 人が輝く男女共同参画都市宣言に関する決議	平成10年9月22日

## 姉妹都市

ランシング市	(アメリカ合衆国・ミシガン州)	昭和44年10月1日提携
インターラーケン市	(スイス連邦・ベルン州)	昭和53年10月1日提携
ヴェルツブルク市	(ドイツ連邦共和国・バイエルン州)	昭和54年2月13日提携
亀尾(くみ)市	(大韓民国・慶尚北道)	平成2年4月12日提携

## 友好都市

牡丹江(ぼたんこう)市	(中華人民共和国・黒龍江省)	昭和59年12月3日提携
-------------	----------------	--------------



# 職員数

—各年4月1日現在— (単位:人)

部 門	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
	令和6年	令和7年			
一 般 行 政	議 会	17	18	1	
	総 務	393	400	7	
	税 務	99	98	△ 1	
	労 働	2	2	0	
	農林水産	32	30	△ 2	
	商 工	30	27	△ 3	
	土 木	206	206	0	
	小 計	779	781	2	
福 祉 関 係	民 生	457	495	38	機構改革による増
	衛 生	251	220	△ 31	機構改革による減
	小 計	708	715	7	
一 般 行 政 計		1,487	1,496	9	
特 別 行 政	教 育	303	293	△ 10	
	消 防	325	329	4	
	小 計	628	622	△ 6	
公 営 企 業 等 会 計	水 道	80	77	△ 3	
	下 水 道	59	59	0	
	そ の 他	114	115	1	
	小 計	253	251	△ 2	
合 計		2,368	2,369	1	

(注)職員数は一般職に属する職員の人数であり、地方公務員の身分を有する休職者、派遣職員等を含み、任期付職員及び会計年度任用職員を除いています。

## 任期付職員の状況(各年4月1日現在)

区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
	令和6年	令和7年		
任期付職員	120	112	△ 8	

## 会計年度任用職員の状況(各年4月1日現在)

区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
	令和6年	令和7年		
フルタイム会計年度任用職員	229	225	△ 4	

(資料:総務部人事課)

夢があふれるまち

Otsu City



インターネットの、  
『おおつ統計ナビ』  
もご利用ください。

